第25回・国民体育大会・秋季大会



バドミントン

期日／10月11日 ―― 12・13・14日
会場／新日本製鉄株式会社
釜石製鉄所健康保険組合体育館

主催　財団法人 日本体育協会・文部省・岩手県

スポーツマン綱領

スポーツは人間だけがもつ文化の一つである。

これをより高く，より美しいものにするには，スポーツを行なうものの精神と，それをとりまく環境の清らかなことが必要である。美しいスポーツマンシップは，このような世界のなかで生まれ，やがて生活を導く基として社会のために貢献するであろう。故にスポーツマンは競技場にあると同じ精神と態度で生活し，りっぱな社会人でなければならない。ここに真のスポーツがあまねくゆきわたりすべての人のものとして発展することを希い，スポーツマン綱領を定める。

◎競技するものは，スポーツを愛好し，ひいてはそれを心と身体の糧とし，明るい光とすがすがしい空気のなかで純粋でスポーツを行なうこと。

◎競技するものは，スポーツを行なうことによって，社会的名声や，物質的な利益を得ようという考えをもたないこと。

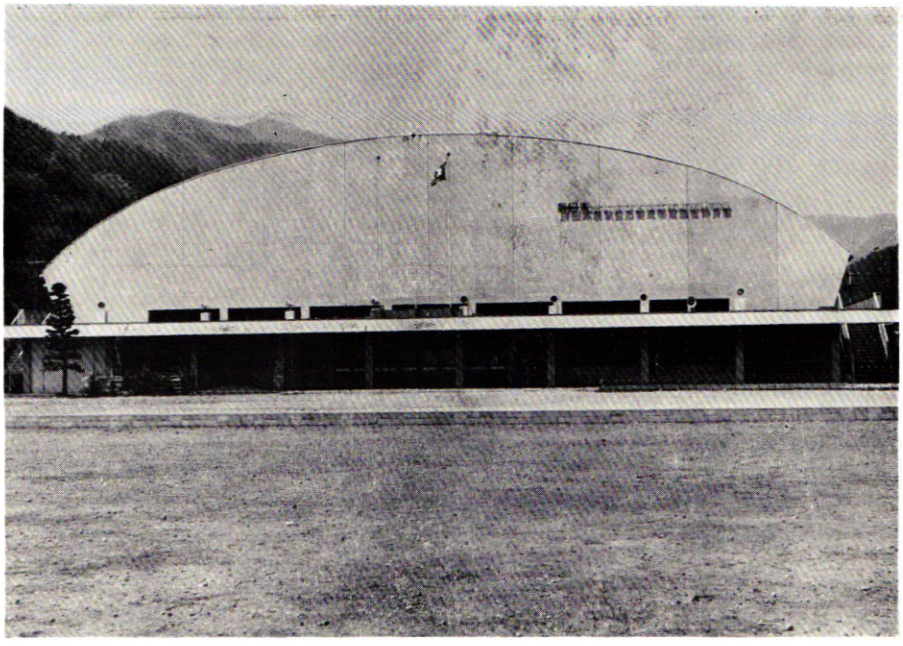
◎競技するものは，審判の判定を重んじ、その決定に満足しない場合でも感情に支配されぬ行動をとること。

◎競技するものは，つねに明朗で，相手を尊重しつつ自分の最善をつくし，その成果に満足すること。

◎競技を審判するものは規則に従って公正に判断し，競技を明るく滑らかに進めること。

◎競技を見るものは，感情にとらわれた応援をせず，美しい精神とすぐれた技をたたえ，スポーツのよりよい発展を希うこと。

新日鉄釜石製鉄所　健保体育館



岩手国体スローガン
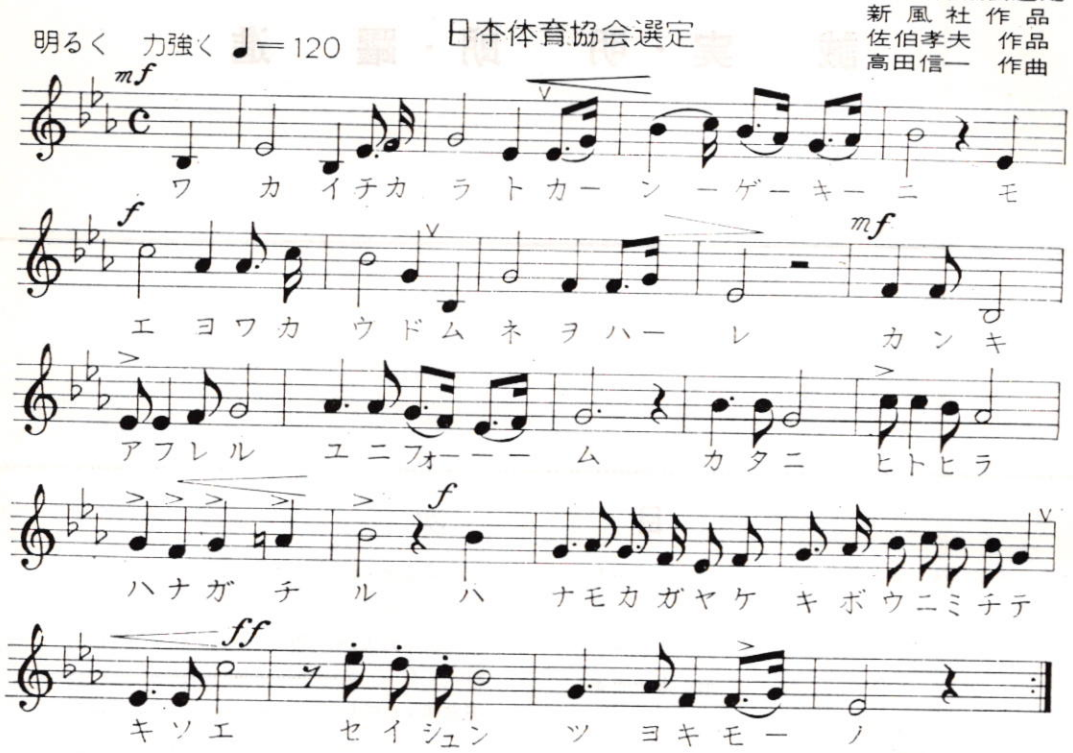
誠　実・明　朗・躍　進

目　次

岩手国体スローガン……1
大会歌「若い力」……2
あいさつ 大会会長 石井 光次郎……3
〃 文部大臣 坂田 道太……3
〃 岩手県知事 千田 正……4
〃 日本バドミントン協会会長 本田 弘敏……4
〃 釜石市長 栗沢 勇治……5
〃 岩手県バドミントン協会会長 山本 祐二郎……5
国民体育大会天皇杯・皇后杯授与規程……6
〃 会長トロフィー授与規程……7
バドミントン競技総合順位決定方法……7
バドミントン競技会役員……8
競技役員・補助員……10
競技会係員・補助員……11
バドミントンの手引……12
競技開始式・終了式式典次第……14
諸会議会場日程表……15
競技順序および時間……17
組合せ……18
天皇杯・皇后杯得点表……20
競技記録……22
都道府県別参加人員表……25
参加チーム一覧表……26
過去の栄冠……33
バドミントン競技会場配置図……41
競技会場練習会場案内図……44
宿舎案内図……45
宿舎一覧表……46
関係機関電話一覧表……48
列車時刻表……49
釜石市実行委員会事務局組織図……50
大会実施本部組織図……51

大会歌 「若 い 力 」

日本体育協会選定
新 風 社 作 品
佐伯孝夫 作品
高田信一 作曲



若 い 力

一、若い力と感激に
燃えよ若人 胸を張れ
歓喜あふれる ユニホーム
肩にひとひら 花が散る
花も輝け 希望に満ちて
競え青春 強き者

二、薫る英気と純情に
瞳明るい スポーツマン
僕の喜び 君のもの
挙る凱歌に 虹が立つ
友情(なさけ)身にしむ 熱こそいのち
競え青春 強きもの

あ　い　さ　つ



第25回国民体育大会

会　長　石　井　光　次　郎

天皇陛下，皇后陛下のご臨席を仰ぎ，本日から6日間，全国各地から選らばれたスポーツの精鋭を迎え，ここ県営運動公園陸上競技場はじめ，岩手県下56会場において第25回国民体育大会秋季大会を開催することになりましたことは誠に慶びにたえません。

国民体育大会は本年で25回を数えますが，関係者の努力によりわが国のスポーツの祭典としてますます充実発展し，国民体力の増強と地方スポーツの振興に大きな役割りを果してまいりました。

また，地元岩手県においても県民あげて長期にわたり大会の準備に専念され、今日の栄えある日を迎えられたのであります。

全国から選らばれて参加された選手諸君は，この地元の熱意と郷土の声援にこたえ，競技に際しては，日頃鍛えた逞ましい精神力と競技力の成果を遺憾なく発揮して正々堂々自己の最善を尽すとともに，競技場外にあっても節度あるアマチュア・スポーツマンとしてふさわしい行動に終始し，もって所期の目的を達成されるよう切望してやみません。

あわせて，本大会を契機に，充実した体育指導者と整備された施設をもつに至った岩手県がこののち，これを県民全体の体力の増強のために十分活用され，岩手国体のスローガンである誠実，明朗，躍進の精神を忘れず画期的な前進を遂げられるよう期待いたします。

終りに臨み本大会の開催にあたって，地元をはじめ関係各位から寄せられた多大のご協力，ご支援に深く感謝の意を表し，あいさつといたします。

あ　い　さ　つ



文部大臣　坂　田　道　太

天皇，皇后両陛下のご臨場をたまわり，全国各地から参加した若人1万6千余名の意気と力を結集して，ここに第25回国民体育大会秋季大会を盛大に開催いたしますことは，わたくしの深くよろこびとするところであります。

国民体育大会は，広く国民の間にスポーツを普及し，国民の健康増進と体力の向上をはかり，明るく豊かな国民生活の実現をめざして，全国の若人が力と技を競いあうスポーツの祭典であります。

今日わが国には国民総スポーツをめざして，生活の中にスポーツを積極的にとりいれ，たくましい健康と体力を身につけようとする気運が高まっております。

このときにあたり，郷土の期待をになって全国から参加された選手諸君がスポーツ振興の先達として，日頃練磨した実力をあますところなく発揮し，スポーツの交歓をおこない，友好親善の実をあげられることは，まことに意義深いことであります。

どうか、公正明朗なスポーツマンの本領を発揮し，力いっぱい健闘されることを希望します。

おわりに本大会の開催にあたり，地元岩手県をはじめ関係各位から寄せられましたご支援，ご協力に対し，深く感謝の意を表しごあいさつといたします。

あ　い　さ　つ



第25回国民体育大会岩手県実行委員会会長
岩手県知事　千　田　　正

天皇，皇后両陛下のご台臨を仰ぎ，全国各地から多数の選手，役員をお迎えして，第25回国民体育大会秋季大会を開催できますことは，この上ない光栄であり，限りない喜びであります。

岩手国体は，新しい時代をひらく1970年代のさきがけとして，「みんなの国体　のびゆく岩手」を合い言葉に，県民の「誠実」さをいっそう発揮し，「明朗」で豊かな県民性を培い，大いなる「躍進」を期して，140万県民の総力をあげて努力してまいりました。

選手のみなさんは，日頃鍛えられた力と技とスポーツマン精神を遺憾なく発揮され，輝かしい成果を収められ，岩手国体をいっそう意義の深いものにしていただきますよう念願してやみません。

おわりに，本大会の開催にあたり，絶大な御支援，ご協力を賜わりました関係各位に，心から感謝申しあげ，ごあいさつといたします。

あ　い　さ　つ



日本バドミントン協会
会　長　本　田　弘　敏

第25回国民体育大会バドミントン競技会を，ここ釜石市において開催しますにあたり，全国の選手諸君と一堂に会することができましたことは，何よりの歓びであります。

ご存知のごとくわがバドミントンは世界制覇を目標に着々その地歩を固め，既に女子は2回連続王座に君臨し，男子においても近き将来には必ずや制覇出来るものと確信致しており，男女制覇の夢は全国の若い選手諸君にかかっておるのでございます。

その意味において，郷土の栄誉を荷って参加された諸君は日頃錬磨の技量を十分に発揮し，堂々のプレーをされるよう期待いたします。

終りに本大会開催のため，多大のご尽力をいただいた地元関係者各位に，厚く感謝申し上げまして，私のごあいさつと致します。



歓　迎　の　こ　と　ば

釜石市長　栗　沢　勇　治

三笠宮妃殿下のご臨席をいただき，全国から各県代表の選手，役員のみなさん多数をお迎えして，第25回国民体育大会秋季大会バドミントン競技を釜石市で開催することになりましたことは，この上もない光栄であり，かつ喜びであります。

ここに八万市民を代表し，心から歓迎申し上げます。

選手のみなさんは，日頃練磨された力と技を十分に発揮し，郷土の声援にこたえ，スポーツの栄光のため活躍されるよう期待してやみません。

釜石市は，わが国における近代製鉄業の発祥地として，また三陸漁場の中心基地として発展してまいりました。そしてこんごさらにこれを基盤として大きく発展しようとしております。

どうかこの機会に「鉄と魚の町」釜石市と国立公園陸中海岸の景勝をご覧いただき，岩手国体が美しい思い出となりますよう念願して歓迎のごあいさつといたします。



歓　迎　の　こ　と　ば

岩手県バドミントン協会
会　長　山　本　祐二郎

この度，第25回国民体育大会バドミントン競技大会を，当地，釜石において，新日鉄健保体育館を会場として開催するに当り，全国各地より精鋭400余名の選手諸君を迎え，かくも盛大に挙行出来ますことは，私共関係者一同最大の喜びとするところであります。

岩手国体開催決定と同時に，県下は勿論全国大会等数多くの大会を本会場にあて，その都度不備な点を是正し，会場整備に最善を尽すとともに大会運営の万全を期して参りました。選手諸君は，日頃錬磨された技と力を十二分に発揮されて，郷土の栄誉をかけての熱戦を念じてやみません。

大会終了後は，鉄と魚の街，そしてリアス式海岸で名高い陸中国立公園の自然美をご満喫賜り，この釜石をいつまでもよき想い出の地として，再び御来駕の機会をつくられますよう切にお願い申し上げます。

終りに，選手役員みなさんの御健康と御多幸をお祈り致し歓迎の御挨拶と致します。



天　皇　杯



皇　后　杯

国民体育大会天皇杯・皇后杯授与規程

第１条　天皇杯は、都道府県対抗男女総合順位１位の都道府県、皇后杯は女子総合順位１位の都道府県に授与する。

第２条　都道府県総合順位の決定は、冬・夏・秋季の三大会を通じ都道府県対抗競技種目に下記得点を与え、その合計点の多きものより順次とする。

１位10点、　２位７点、　３位６点、　４位５点、　５位４点、　６位３点
７位２点、　８位１点

ただし、同点の場合はその順位を共有し、次の順位は欠位とする。
なお、１位が共有の場合は天皇杯・皇后杯は授与しない。

第３条　各競技の順位決定は種別のあるものについては、各種別ごとに下記得点を与え、その合計点の多きものより順次とする。

１位10点、　２位７点、　３位６点、　４位５点、　５位４点、　６位３点
７位２点、　８位１点

ただし、同点の場合はその順位を共有し、次の順位は欠位とする。

第４条　天候その他により一部競技が中止になった競技の成績決定は、その競技団体と国民体育大会表彰委員会で決める。

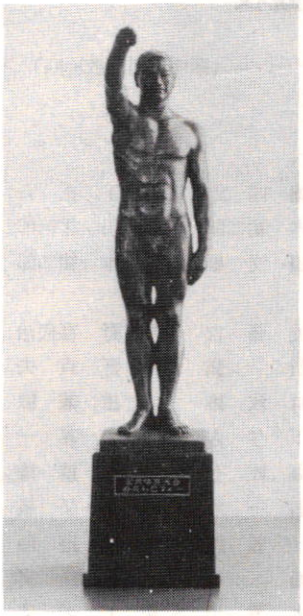
第５条　天皇杯・皇后杯は冬季大会の開会式に返還し、秋季大会の閉会式に授与する。

第６条　天皇杯・皇后杯を授与された都道府県は下の各項により保管ならびにその義務を有する。

１　天皇杯・皇后杯は信託会社または確実な金庫に保管される。
２　破損・紛失に対してはその都道府県の責任とする。
３　日本体育協会が優勝都道府県名を刻入したり、またはその後の必要により一時返還を求めた場合はこれに応じなければならない。

付　則

本規程は昭和41年４月１日より施行する。



国民体育大会会長トロフィー授与規程

第１条　国民体育大会会長トロフィー（以下「大会会長トロフィー」という。）は，各競技ごとに都道府県対抗男女総合成績第１位の都道府県に授与する。

第２条　順位の決定方法は，天皇杯・皇后杯の授与規程で定める各競技の総合順位決定方法に基づく。

２　１位が２都道府県以上にまたがる場合はその都道府県で共有する。

第３条　大会会長トロフィーは各競技会の競技開始式に返還し，終了式に授与する。

第４条　大会会長トロフィーを授与された都道府県は下の各項により保管ならびにその義務を有する。

(1)　責任をもって保管する。

(2)　破損・紛失に対しては責任を負うものとする。

(3)　優勝の刻名は次回大会までに行なうものとする。

ただし，第２条第２項にかかる場合は当該都道府県で協議して決めるものとする。

(4)　財団法人日本体育協会が必要により一時返還を求めた場合はこれに応じなければならない。

付　則

本規程は昭和41年４月１日から施行する。

バドミントン競技総合順位決定方法

天皇杯種別	皇后杯種別	順位決定方法
一般男子 一般女子 教員男子 高校男子 高校女子	一般女子 高校女子	各種別の１位に10点，２位７点，３位６点，４位５点，５位～８位各2.5点を与え，その合計点で順位を決める。ただし，同点の場合はその順位を共有し，次の順位は欠位とする。

第25回国民体育大会バドミントン競技

競技会役員

（順序不同，敬称略）

名誉会長	栗沢勇治				
会長	本田弘敏				
副会長	靱勉	栗木義彦	広田兼敏	村岡四郎	松下正寿
	宮田豊太郎	森友徳兵衛	川村正二	山本祐二郎	浜川才治郎
顧問	石渡俊一	白山源三郎	松葉徳三郎	山田文雄	山本祐二郎
	佐野長助				
参与	角田賢三	地崎宇三郎	須郷洸太郎	松橋藤吉	浅野喜代治
	押切朝吉	小島忠左工門	市川十郎	額賀修	日野貞夫
	小紫貢	滝口進	井上忠雄	小口政雄	広田兼敏
	朝倉良三	上条密門	金森藤平	宮下与吉	織田喜一
	矢部喜一	後藤卸二	加藤義孝	九鬼紋七	今井鎮雄
	永末英一	石渡俊一	藤田庸右	野島一翁	田原又蔵
	中尾喬一	天野辰雄	原立市	林義郎	鎌田道海
	俊成薫	入交庄子	藤井二男	四嶋司	荒木実
	秋吉昇	藤田義光	梶原晃光	米丸芳男	井上孟孟
	稲福盛輝	中村健	桜野寧	五味茂勝	宮内省一
	及川勝誌	菊池熊太郎	佐々木審家	藤元国松	二本松義武
	菊池久治	菅原篤	小野信一	内田武雄	高橋平八郎
	高橋健治	熊谷長右工門	遠野一隆	小笠原善吉	久保省一郎
	矢浦一郎	菊池雄光	鈴木東民	沖延太郎	佐々木栄光
	土橋幸三	菊池政吉	遠藤馬吉	野田武義	小泉日出雄
	川畑民蔵	水上輝久	佐々木良行	佐々木末松	小松実
	小林良蔵	八重樫正雄	湊浩邦	丸木栄一	川村正二
	佐々木三男	中村勝男	森真一郎	長谷場創	半沢重彦
	金佐市	安斉操	山崎真実	佐々木一男	畠山義隆
	田中吉平	小宮新太郎	山内源隆	佐藤新平	三浦一郎
	浅沼英夫	阿部正夫	菊池留次郎	小原嘉市	佐々木忠治
	吉田千二	川目二八	小岩謙造	菅原五郎	下杉定人
	吉田幸七	佐藤文男	白岩卓也	芦萱民雄	谷沢茂市
	元持儀左工門	勝田高富	阿部孫三郎	菊地タマ	小川静子
	市川歌子	佐々木健介	遠矗市郎	宮沢金之助	佐々木三四郎
	菊池松兵衛	寺田辰次	島伊吉	池端勝蔵	高田革世子
	遠藤正	荒木田義男	及川武雄	松山勇	村井典
	八木橋伸夫	田村光政	帷子康三	桝沢久一	川端実
	野田郁也	渡辺正夫	勝部健一	菊岡勝方	加納公暉
	真峰晃	山崎薫	高橋成己	藤沢保雄	金田富男
委員長	川端昇市				
副委員長	佐々木隆夫	佐々木三男	森真一郎		
委員	小宮淳宏	内田正博	鈴木忠雄	相場清一	大岡英相
	高倉正治	板垣隆房	布引修二	大須田良作	野中正稔
	増田保夫	松本弘充	高橋重夫	田村博	玉手庸
	内藤安雄	市嶋智三郎	小出沢悟	内多小五郎	中島寿禧

委　員

関　　厳夫
吉　持　節寿
寺　田　博宣
植　田　　寿
和　田　喜久
丸　山　芳郎
佐　藤　一三
神　谷　　武
福　田　萬次郎
並　木　義隆
畠　山　三男
佐々木　泰次
沢　田　哲夫
阿　部　仙二
川　村　勝蔵
池　端　慈一
久　千　葉　二郎
元　持　儀佐工門

甫　土　志雄
川　原　正清
上　毛　利八
塩　山　本郎
川　日　里壮
　　小　徳一
　　浅　岡　武
　　市　村　修
　　金　佐　市
　　山　崎　実
　　伊　藤　昌明
　　沢　山　田蔵
　　山　及　倉幸
　　松　小　沢武
　　安之助

渡　青　倉村　三仲　吹牧　村管　半伊　安斉　竹林　杉本　前田　安生　荒木　沢田

辺　木　光岡　宅村　田野　山幸　原重　沢彦　藤勉　操　克彦　春夫　乾児　浩　義男　祐喜

成　昭　忠則　雄寛　修武　雄元　彦一　市武　雄章　吉市　一寛　修則　忠昭　雄二　雄

大　藤　橋山　伊秋　菊岡　伊大　長谷場　小笠原　佐野　太田　伊藤　田中　瓦田　山崎　阿部

竹　田　本本　藤藤　池村　藤場　場原　野　田　藤　中　田　崎　部

健　庸　角邦　基信　元利　英鉱　直美　創一　精　円次郎　信雄　孝　吉平　裟雄　忠保　泰久

司　右　市彦　紀一　明男　一美　村　井　橋　田　野　沢　部

伊　吉　石新　福五十　榎加　増森　川村　畑井　橋田　野沢　部

豆　田　原見　田嵐　本藤　井　川　村　高　杉　佐　桝　阿

晃　郎
健二郎　雄
幸　雄　志
泰　志　正
芳　正　信次
正　信　次男二
彦　次　男二郎
三　男二　郎二　雄
益　二郎二　雄　典
真一郎二　雄　典　夫
正　雄　典　夫　光
時　典　夫　光　一
　　夫　光　一　一
宣　光　一　一　誠
忠　一　一　誠
興　一　誠
久　誠

競技役員

競技委員長	相場清一					
〃副委員長	高橋宣夫	杉田忠光				
〃委員	市嶋智三郎	小飼栄一	松本弘充	伊藤鉱一	菊池利明	
	岡村英男	堺栄一	宮永武司	登坂洋		
総務委員長	菊地利明					
〃副委員長	竹林克彦	沢田昌蔵	小笠原敏光	佐藤芳郎		
〃委員	小野寺昭美	松尾良一	沢田正治	磁崎洋次	佐々木貞男	
	千葉佐知子					
総合成績計算員	川端昇市	佐々木隆夫	松坂高光			
審判長	内藤安雄					
副〃	川村仙二	太田信雄				
審判員	伊藤鉱一	市嶋智三郎	岡村英男	小宮淳宏	村野浩	
	奏浩	村山幸雄	市川和司	市川元清	戸田金一	
	鈴木祐司	永井祥一	田沢辰雄	加茂和夫	植野策干	
	斉藤慎一郎	小嶋富弥	山田幸久	石川端彦	千葉仁	
	松平弘道	及川好	小田島祐一	佐藤恭彦	伊藤勇一	
	藤沢茂	小山秀夫	熊谷豊太郎	和田修三	堀切誠一	
	鬼柳孝夫	高島正幸	及川靖	菊池保福	高橋忠夫	
	白沢国雄	細野健次郎				
線審員	鈴木龍助	橋本節子	高橋道夫	高橋利行	伊藤博	
	浅利金一	熊谷徹	小林潔	佐々木政孝	市橋義伸	
	伊藤誠	星利一	菅原武	佐藤葉子	山内幸子	
	寺島悦子	小坂英子	上野啓清	菊池正	佐藤広司	
	小川清登	大沢寛	菊池悦子	斉藤謙一	菅井剛彦	
	金子正一	川崎和弘	藤沢伸一	阿部栄一	藤野あり子	
進行委員	杉本春夫	本田三郎	山本キヌエ			
記録委員	菊池正之	藤原咲子	菅原孝子			
掲示委員	佐藤周二	黒田典子				
シャトル委員	小原茂	勝山志美子				
点示委員	高橋京子	及川貞子				
送受信委員	藤沢秀雄	樋口賢一	大町悟郎			
報道委員	小野寺哲	平野照雄				
放送委員	佐々木節夫	桜庭由美				

補助員

釜石南高等学校生徒　39名
釜石北高等学校生徒　39名
大槌高等学校生徒　12名

競　技　会　係　員

会場係	小川　孝				
総務係	佐久間侃市	佐々木秀雄	前川和久		
プログラム販売係	千葉一男	菊池千代子	小笠原絢子		
受付案内係	駒嶺広	千田優	佐藤千鶴子	高橋洋子	菊池澄子
接待係	村山清一	猪又美津子	尾形良子		
記録連絡係	山口一治				
電話係	高橋富男	坂本国夫			
会場整理係	佐々木登	佐々木重喜	高沢秀雄	森郁郎	小笠原克雄
会場美化係	山崎卓郎	及川重男	猪又慶次		
練習会場係	板沢利幸	吉田貫一	佐々木宇右工門	照井紀子	臼沢正治
	山田圭子	末永正志	佐々木寿美子	前川正義	金子サキ子
式典表彰係	菊池俊一				
総務進行担当	菊池準				
放送担当	佐々木節夫				
表彰担当	阿部修	佐々木真智雄	小笠原愛太郎	道又義雄	小山士
	山崎容子				
器具担当	猪又慶次				
旗担当	大森忠				
音楽担当	一ノ倉貞夫				
行進担当	長岡直人	小笠原克雄			
進行控室担当	及川重男				
集合誘導担当	高沢秀雄				
プラカード担当	森郁郎	和泉重勝			

補　助　員

釜石南高等学校生徒	92名
釜石北高等学校生徒	32名
釜石市立職業専修学校生徒	10名

バドミントンの手引

昔，インドのボンベイ州プーナで発生したこのゲームは，1844年駐在の英国士官によって英国に伝わり，1873年にプーナと呼ばれていたが，グロセスターシャーのビンホード候の所領バドミントンで本格的な競技となった

バドミントンの名称はその地名をとって名付けられたものである。一方長崎・出島のオランダ屋敷の古文書や絵図の中（約200年前に刊行されたもの）に現在のバドミントンらしい用具を使用して「インド人」が遊んでいるところが紹介されており，これが現在のバドミントンに発達したものであれば，実に我国には英国により早く長崎にもたらされたことになる。

バドミントンの国際連盟（略称Ｉ・Ｂ・Ｆ）は1934年ロンドンに本部を置いて創設され，現在60ヶ国の加盟で成立している。

日本バドミントン協会（略称Ｎ・Ｂ・Ａ）は昭和21年（1946年）に結成，23年に日本体育協会，27年Ｉ・Ｂ・Ｆに加盟して，全国46都道府県と沖縄に支部を持ち，また学生，実業団，教職員の全国職域組織の３連盟を傘下に置いて横の連絡が形成されて競技人口の推定は100万人以上，選手の登録数も２万人を数えている。

バドミントンの世界選手権は，国別の団体戦で男子（トマス杯）女子（ユーバー杯）とも３年毎に行なわれる。

日本は第３回（1955年）に初参加し，第４・５・６・７回（1967年）のトマス杯に出場，第６回東京大会にアメリカゾーン優勝国として，また第７回ジャカルタ大会には豪亜ゾーン優勝国として参加し，マレーシャ（優勝）インドネシアに次いで第３位である。

ユーバー杯は第４回（1966年）に初参加して，アジアゾーンの代表国として，ニュージーランド大会に進み，インドネシア，イギリス，アメリカを倒して輝く選手権国となった（昭和41年５月21日ウエリントン市）。

なお，本年６月東京において初防衛戦が行なわれたが全く他の諸外国を寄せつけず名実ともに，ふたたび世界のチャンピオンの座を保持した。

Ｉ・Ｂ・Ｆ加盟国は男女とも米，欧，亜，豪亜の４ゾーンの内，何れかに参加してゾーン優勝国同志のインターゾーンに進み，これに優勝して選手権国に挑戦して新チャンピオンになるシステムである。

しかし1969年ユーバー杯東京大会の後は，選手権国もインターゾーンに参加するシステムに改正された。

個人の世界選手権はないが，1899年から始まっている全英バドミントン選手権大会（ウエンブレー）はこれと同様にみなされている。

日本の参加は1963年，小宮好雄選手に始まり，1966年の男子単に秋山真男選手，1967年の女子単に高木紀子選手，1968年の女子複に高木紀子，天野博江選手がそれぞれ準優勝を遂げた。

男子単のベスト８には小宮好雄，宮永武司，小島一平の各選手がいる（昭43調）

Ｎ・Ｂ・Ａ・主催の年次大会は全日本総合（個人）全日本実業団（団体・個人）全日本学生（団体・個人）全日本教職員（団体・個人）全国高校（団体・個人）全日本社会人（個人）の各選手大会のほか，国民体育大会バドミントン競技会の７大会である。

競技の見方

バドミントンは，追羽根との連想わら幼稚な競技のように思われてきたが，今日では最近の国際競技実績から広い範囲に理解されている。

この競技は強い脚力と筋力，内臓を必要とするスピード感あふれたダイナミックなゲームである反面，ち密な神経と繊細な高度のテクニックを要する興味深いもので本競技の先進国では常に１万人以上の観衆を集める魅力がある。

また一方ではレクレーションとして，誰でもどこでも手軽にキャッチボールのように楽しむことができるのも今日の発展を呼んだ大きな原因である。

1.524m の高さのネットをはさんでラケットで約５g のシャトルコックの打ち合う球技であるが，打ち方（ストローク）の程度はいろいろある。

主なものは高く深く打つハイクリヤー，スマッシュ・ドロップショット，ネットの攻め合いのネットストローク（ヘヤピンショット）などで，とりわけネットに当って伝わるようなプレーがデリケートに応酬されるときはスリルさえ感じる。

相手の弱点を攻め，体力を消耗させて行くゲームなので逆モーションをとり，また鋭い予見で一瞬でも早く防いでゲームを有利に進めて行くのである。

選手達はラインやネットの上縁などギリギリの点を攻め，また何十分の一秒の差を争うきびしい競技のため，たえず細かく気をくばり神経を張りつめている。

喚声やざわめき，写真のフラッシュなどは円滑な競技の妨げになるから，競技を正しく見る観客として充分な注意が必要である。

ミスに対して手を叩くようなことも慎しまなければならない。

正式の競技会は暗幕で天然光線を遮り，風が入らないようにして人工光線で行われる。

元来が英国発生の競技なので，選手間においても礼を失するようなことがあってはならない。

競技規則（抜すい）

試合は単・複（混合）の２種類で，１試合（マッチ）は１ゲームが15ポイント（女子単のみ11ポイント）で３ゲーム（２ゲーム先取）

サーブした方（インサイド）が勝てば１ポイントが与えられてサービスを続け，レシーブ側（アウトサイド）が勝つと得点は変らずにサービスオバーとなってアウト

サイドはインサイドとなる。

但しダブルスの第2インニングからはパートナーがセカンドサーバーとなるので，2度のフオルトによりサービスサイドが変る。

主審は必ずインサイドの得点からコールするからどちらが何点かすぐ判る。

バドミントンにはジュスはなく，セッテイングが行なわれる。各ゲームで13オールか，14オールとなったとき追いつかれたサイドはセッテイングする権利を持つ。

セッテイングしたときはカウントを一旦0オールにし改めて5点（13オールのとき）また3点（14オールのとき）ゲームとして勝負する。

セッテイングにアゲインはない。

記録は終了の点数，例えば18対15，17対14などとする。

女子単では10オールのとき2点，9オールのとき3点のセッテイングとなる。

主なフオルト（反則）は次の通りである。

1．ラインクロス，フットフオルト

サービスのときにサーバーやレシーバーがラインをふんだり，またいだりしたとき（パートナーはかまわない）

足をずらせたり，床から離したとき（一部でもついていればよい）

2．オーバーウエスト，オーバーハンド

サービスがウエストの線より上で打たれたり，そのときラケットの頭が手より上に出たとき

3．ラインアウトなど

シャトルが相手のコートに入らなかったとき（サービスは決められているサービスコート）

但し相手が打てば入ったこととなる。シャトルが自分のコート（サービスコート）に落ちたシャトルを打たなかったときや，自分の身体や着衣に当ったとき

4．ダブルタッチ，ドリブルなど

シャトルを1人が2度以上打ったり，続いてパートナーが打ったり，ホールデイングしたとき

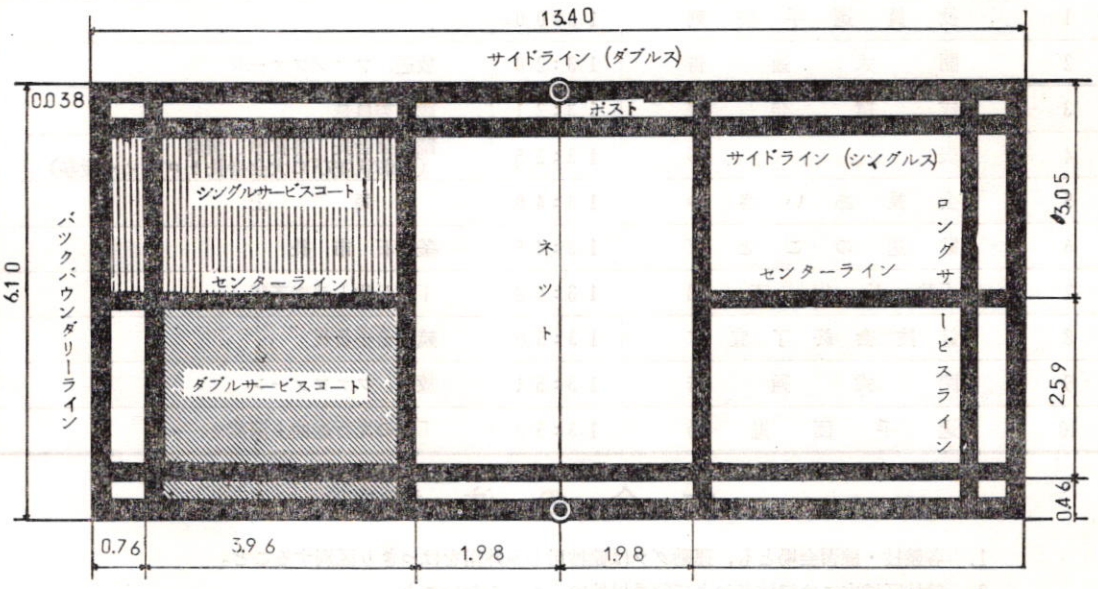
5．オーバーネット，タッチネット，オーバーゾーン インターフエアなど

ラケットや身体がネットにふれたり，相手側に入ったり相手を妨害したとき

フオルトは主審が裁定する。

しかし，サーブ，レシーブについてはサービスジャッジが，ラインのイン，アウトは担当のラインズマンが裁定す。

この外，息切れや疲労回復のためプレーをぐずぐずさせることを禁示してあって，主審の許可なしにコートを離れるとオミットされるからタオルは小さいものを身につけ，予備ラケットはコートサイドに置くなど選手は注意しなければならない。



式　次　第

開　始　式　(10月11日)

順　序	次　　第	時　刻	備　　考
1	選　手　団　集　合	8:30	
2	開　式　通　告	9:00	放送，ファンファーレ
3	選　手　団　入　場	9:01	「行進曲」演奏
4	競　技　会　開　始　宣　言	9:16	競技会委員長
5	「君　が　代」　斉　唱	9:17	「君が代」演奏斉唱 (大会旗，競技団体旗)
6	「若　い　力」　斉　唱	9:18	
7	大会会長トロフィー返還	9:20	競技会会長「得賞歌」演奏
8	会　長　あ　い　さ　つ	9:21	同　　上
9	歓　迎　の　こ　と　ば	9:23	釜　石　市　長
10	表　　彰	9:26	競技会会長「得賞歌」演奏
11	閉　式　通　告	9:36	放送，ファファーレ
12	選　手　団　退　場	9:37	「行進曲」演奏
	(競　技　開　始)	10:00	

終　了　式　(10月14日)

順　序	次　　第	時　刻	備　　考
1	役　員　選　手　整　列	13:00	
2	開　式　通　告	13:20	放送，ファンファーレ
3	成　績　発　表	13:21	競技委員長
4	表　　彰	13:25	競技会会長「得賞歌」演奏 (表彰状並びに大会会長トロフィー授与)
5	会　長　あ　い　さ　つ	13:40	同　　上
6	歓　送　の　こ　と　ば	13:45	釜　石　市　長
7	「君　が　代」　斉　唱	13:48	「君が代」演奏斉唱
8	競　技　会　終　了　宣　言	13:50	競技会委員長
9	閉　式　通　告	13:51	放送，ファファーレ
10	選　手　団　退　場	13:52	「蟹の光行進曲」演奏

大　会　の　注　意

1. 各競技・練習会場とも，運動グツは競技用と屋外用をはっきり区別すること。
2. 競技区域内には競技者および役員以外は立ち入らないこと。
3. 会場内は禁煙。喫煙は指定の場所ですること。
4. 貴重品，その他の持物については各自の責任において管理すること。

諸会議会場日程表

会議名	月日	時間	場所
監督会議	10.10	14:30	ホテルまるえ
審判会議	10.10	16:00	釜鉄健保体育館
全国理事長会議	10.10	17:00	ホテルまるえ



MEMO

競技順序および時間（タイムテーブル）

日 ＼ コート ＼ 時間		1	2	3	4	5	6
第1日 10月11日（日）	9：00	開始式					
	10：00	M 1	M 2	M 3	M 4	M 5	M 6
	11：30	M 7	M 8	M 9	M 10	M 11	M 12
	13：00	M 13	M 14	M 15		G 1	G 2
	15：00	L 1	L 2	B 1	B 2	T 1	T 2
	16：30	M 16	M 17	M 18	M 19	M 20	M 21
第2日 10月12日（月）	9：00	M 22	M 23	M 24	M 25	M 26	M 27
	10：30	M 28	M 29	M 30	M 31	G 3	G 4
	12：30	L 3	L 4	L 5	L 6	G 5	G 6
	14：00	B 3	B 4	B 5	B 6	T 3	T 4
	15：30	M 32	M 33	M 34	M 35	T 5	T 6
	17：00	M 36	M 37	M 38	M 39		
第3日 10月13日（火）	9：00	M 40	M 41	M 42	M 43		
	11：00		L 7		L 8	T 7	T 8
	13：00	B 7		B 8		G 7	G 8
	14：00		M 44		M 45		
第4日 10月14日（水）	9：00	L 9	M 46	B 9	G 9	T 9	
	11：00	L 10	M 47	B 10	G 10	T 10	
	13：30	終了式					

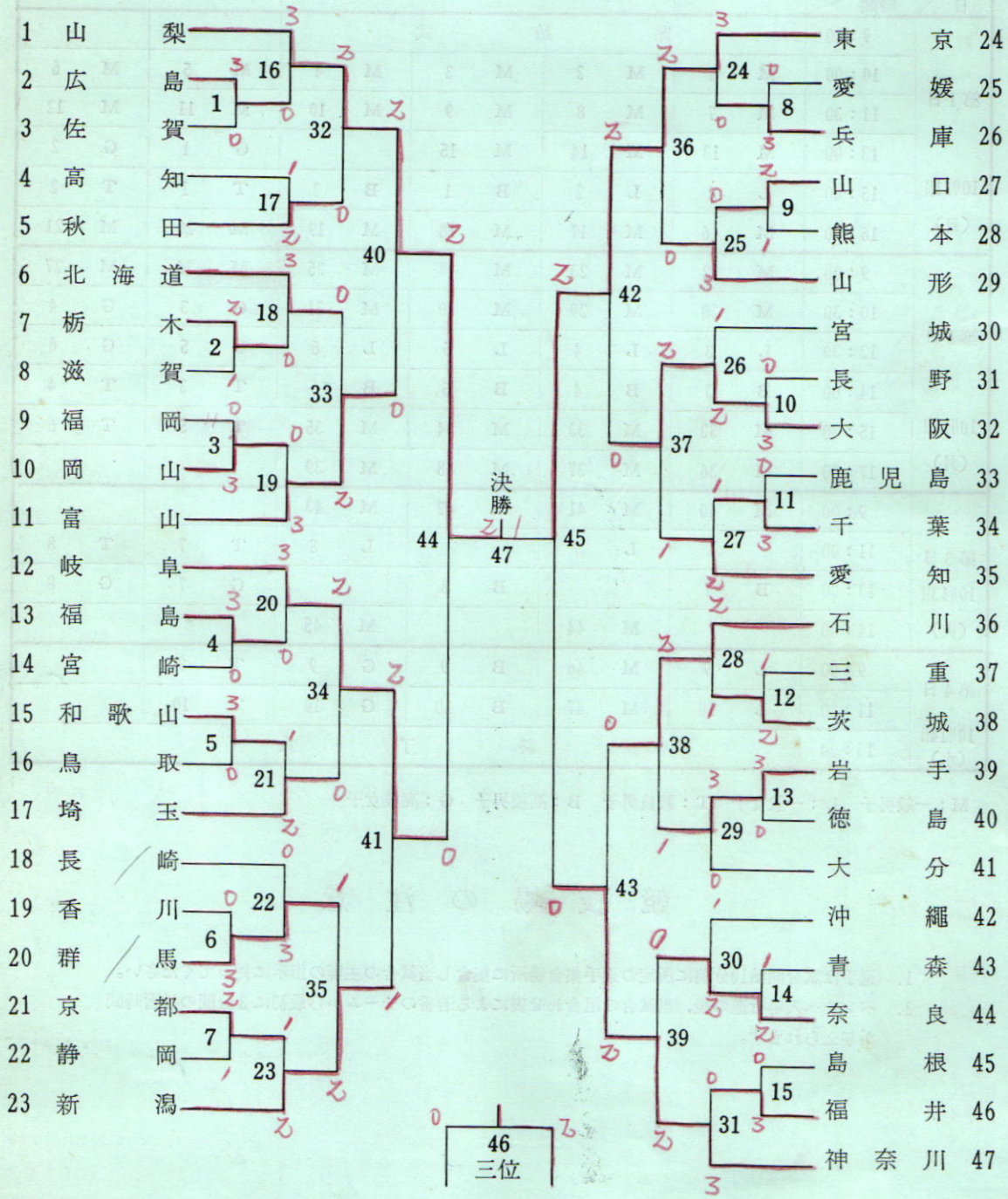
M：一般男子　L：一般女子　T：教員男子　B：高校男子　G：高校女子

競技場の注意

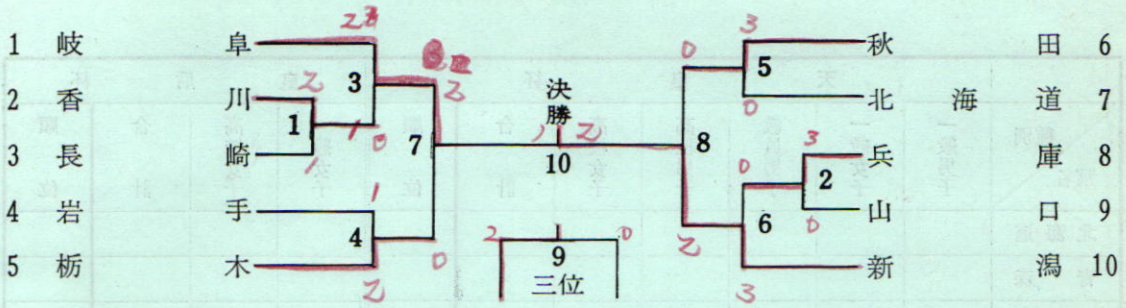
1. 選手は試合開始10分前に所定の選手集合場所に集合し当試合の主審の指示に従ってください。
2. ベンチへ入場行進の後，当試合の組合わせ表による若番のチームから最初に3分間の練習時間が与えられます。

組　合　せ

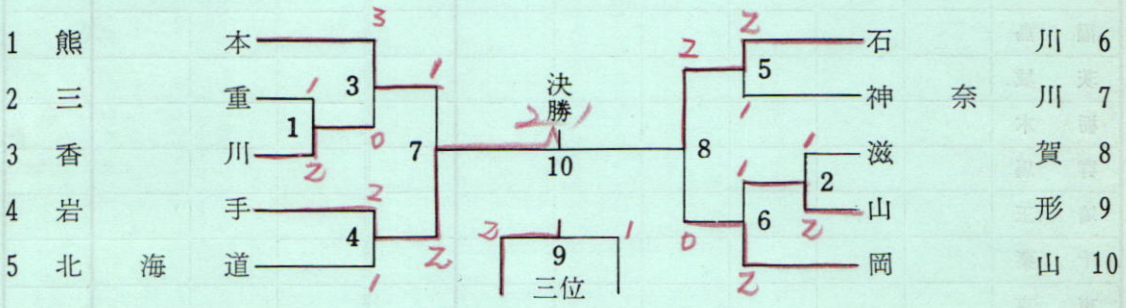
一　般　男　子


1 山梨
2 広島
3 佐賀
4 高知
5 秋田
6 北海道
7 栃木
8 滋賀
9 福岡
10 岡山
11 富山
12 岐阜
13 福島
14 宮崎
15 和歌山
16 鳥取
17 埼玉
18 長崎
19 香川
20 群馬
21 京都
22 静岡
23 新潟
24 東京
25 愛媛
26 兵庫
27 山口
28 熊本
29 山形
30 宮城
31 長野
32 大阪
33 鹿児島
34 千葉
35 愛知
36 石川
37 三重
38 茨城
39 岩手
40 徳島
41 大分
42 沖縄
43 青森
44 奈良
45 島根
46 福井
47 神奈川
決勝
三位

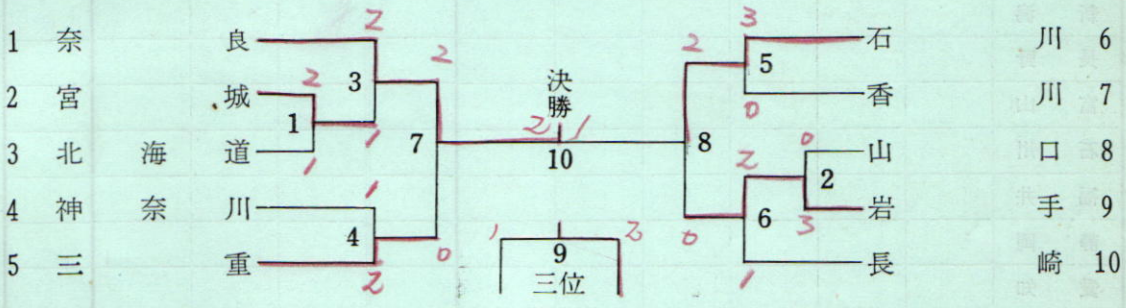
一　般　女　子



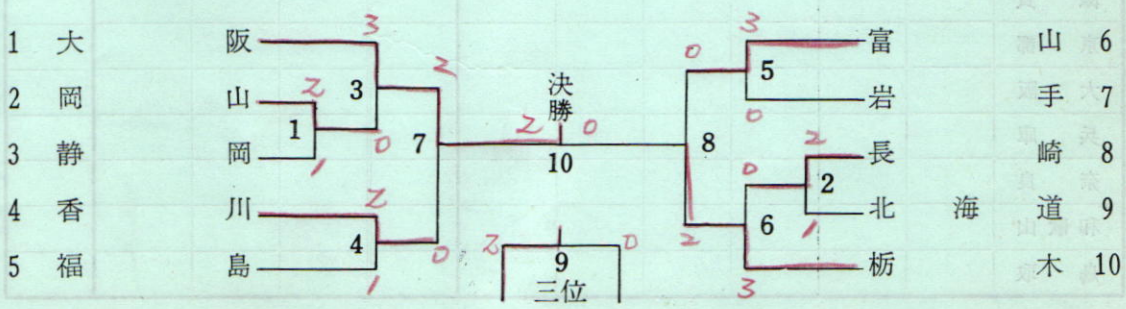
教　員　男　子



高　校　男　子



高　校　女　子



天皇杯・皇后杯得点表

種別 / 県名	天皇杯 一般男子	天皇杯 一般女子	天皇杯 教員男子	天皇杯 高校男子	天皇杯 高校女子	天皇杯 合計	天皇杯 順位	皇后杯 一般女子	皇后杯 高校女子	皇后杯 合計	皇后杯 順位
北海道											
青森											
宮城											
秋田											
山形											
福島											
茨城											
栃木											
群馬											
埼玉											
千葉											
東京											
神奈川											
山梨											
新潟											
長野											
富山											
石川											
福井											
静岡											
愛知											
三重											
岐阜											
滋賀											
京都											
大阪											
兵庫											
奈良											
和歌山											
鳥取											

天皇杯・皇后杯得点表

種別 / 県名	天皇杯 一般男子	天皇杯 一般女子	天皇杯 教員男子	天皇杯 高校男子	天皇杯 高校女子	天皇杯 合計	天皇杯 順位	皇后杯 一般女子	皇后杯 高校女子	皇后杯 合計	皇后杯 順位
島根											
岡山											
広島											
山口											
香川											
徳島											
愛媛											
高知											
福岡											
佐賀											
長崎											
熊本											
大分											
宮崎											
鹿児島											
沖縄											
岩手											

MEMO

競技記録

種別及 試合番号		試合 時間	自　時　分 至　時　分	会場名	
	県　名				県　名
			( ){ }( )		
	選　手　名				選　手　名
複			( ){ }( )		
1単			( ){ }( )		
2単			( ){ }( )		

種別及 試合番号		試合 時間	自　時　分 至　時　分	会場名	
	県　名				県　名
			( ){ }( )		
	選　手　名				選　手　名
複			( ){ }( )		
1単			( ){ }( )		
2単			( ){ }( )		

種別及 試合番号		試合 時間	自　時　分 至　時　分	会場名	
	県　名				県　名
			( ){ }( )		
	選　手　名				選　手　名
複			( ){ }( )		
1単			( ){ }( )		
2単			( ){ }( )		

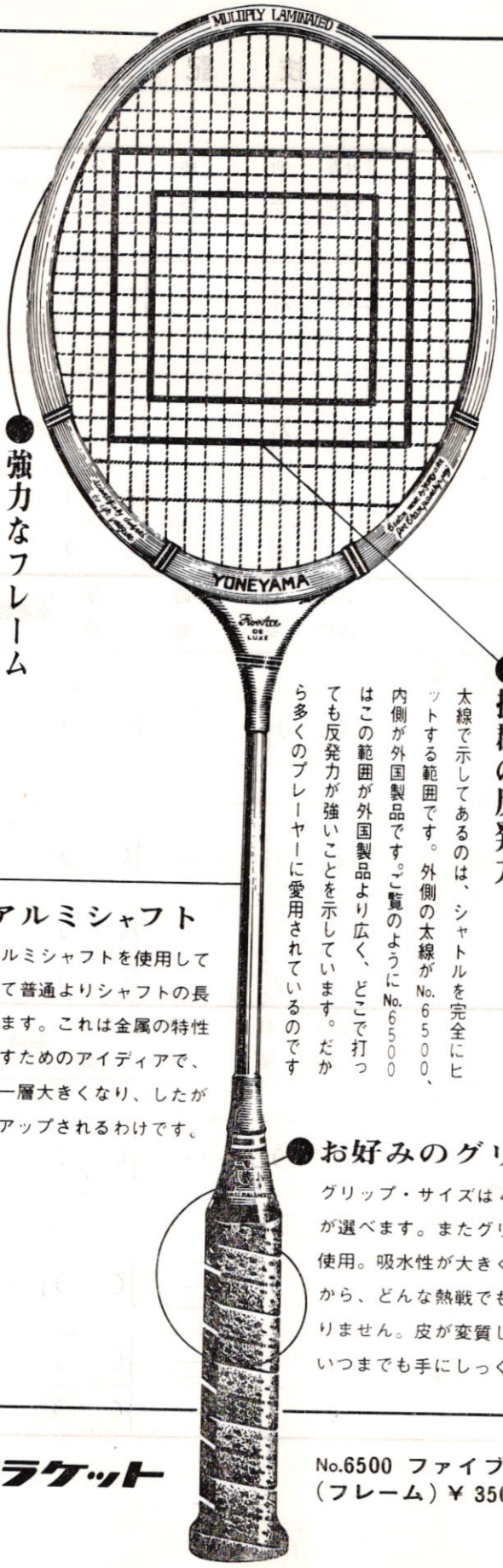
競　技　記　録

種別及 試合番号		試合 時間	自　時　分 至　時　分	会場名	
	県　名			県　名	
		( )＝( )			
	選　手　名			選　手　名	
複		( )＝( )			
1単		( )＝( )			
2単		( )＝( )			

種別及 試合番号		試合 時間	自　時　分 至　時　分	会場名	
	県　名			県　名	
		( )＝( )			
	選　手　名			選　手　名	
複		( )＝( )			
1単		( )＝( )			
2単		( )＝( )			

種別及 試合番号		試合 時間	自　時　分 至　時　分	会場名	
	県　名			県　名	
		( )＝( )			
	選　手　名			選　手　名	
複		( )＝( )			
1単		( )＝( )			
2単		( )＝( )			

一流プレーヤーがこのラケットを信頼するのはなぜ？



抜群の反発力

太線で示してあるのは、シャトルを完全にヒットする範囲です。外側の太線がNo.6500、内側が外国製品です。ご覧のようにNo.6500はこの範囲が外国製品より広く、どこで打っても反発力が強いことを示しています。だから多くのプレーヤーに愛用されているのです

強力なフレーム

フレームの生命は材質にあります。ヨネヤマでは厳選した材質を使用。これを定評ある合板技術によって張り合わせますから、非常に強いフレームができるのです。もちろん、耐久力も最高。フレームがやわらかくなる心配がなく、はじめの反発力が長くつづきます。

しなやかなアルミシャフト

NO.6500の特色はアルミシャフトを使用していることです。そして普通よりシャフトの長さを長めにしてあります。これは金属の特性をより効果的にいかすためのアイディアで、長い分だけしなりが一層大きくなり、したがって反発力がぐっとアップされるわけです。

お好みのグリップ・サイズ

グリップ・サイズは4種類。お好みのサイズが選べます。またグリップには特選した皮を使用。吸水性が大きくよく汗を吸いこみますから、どんな熱戦でもすべるようなことがありません。皮が変質して硬くなることもなく、いつまでも手にしっくりくるグリップです。

ヨネヤマラケット
YONEYAMA

No.6500 ファイブエースデラックス
（フレーム）¥3500／（張上）¥3850

都道府県別参加人員表

ブロック	県名	監督	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子	計
北海道	北海道	5	3	3	3	3	3	20
東北ブロック	青森	1	3					4
	宮城	2	3			3		8
	秋田	2	3	3				8
	山形	2	3		3			8
	福島	2	3				3	8
関東ブロック	茨城	1	3					4
	栃木	3	3	3			3	12
	群馬	1	3					4
	埼玉	1	3					4
	千葉	1	3					4
	東京	1	3					4
	神奈川	3	3		3	3		12
	山梨	1	3					4
北信越ブロック	長野	1	3					4
	新潟	2	3	3				8
	富山	2	3				3	8
	石川	3	3		3	3		12
	福井	1	3					4
東海ブロック	静岡	2	3				3	8
	愛知	1	3					4
	三重	3	3		3	3		12
	岐阜	2	3	3				8

ブロック	県名	監督	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子	計
近畿ブロック	滋賀	2	3		3			8
	京都	1	3					4
	大阪	2	3				3	8
	兵庫	2	3	3				8
	奈良	2	3			3		8
	和歌山	1	3					4
中国ブロック	鳥取	1	3					4
	島根	1	3					4
	岡山	3	3		3		3	12
	広島	1	3					4
	山口	3	3	3		3		12
四国ブロック	香川	5	3	3	3	3	3	20
	徳島	1	3					4
	愛媛	1	3					4
	高知	1	3					4
九州ブロック	福岡	1	3					4
	佐賀	1	3					4
	長崎	4	3	3		3	3	16
	熊本	2	3		3			8
	大分	1	3					4
	宮崎	1	3					4
	鹿児島	1	3					4
沖縄	沖縄	1	3					4
開催地	岩手	5	3	3	3	3	3	20
参加総計		87	141	30	30	30	30	348

参加チーム一覧表

入場順序	県名	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子
1	北海道	監督 笠原一男 選手 岩崎昭郎 〃 中村富光 〃 上江田忠	監督 小飼栄一 選手 谷浦久美子 〃 松田起早 〃 高野美千子	監督 西村幸衛 選手 杉田茂良 〃 宮崎岩次 〃 前田八郎	監督 森　正三 選手 山口克志 〃 藤木幹男 〃 中川　肇	監督 奥山浩之 選手 有田由美子 〃 菅野裕子 〃 村上政子
2	青森	監督 市川和司 選手 小山内信一 〃 七戸那厚 〃 山田盛夫				
3	宮城	監督 渡部紘一 選手 三浦憲雄 〃 井伊恵治 〃 今野一男			監督 高橋貞雄 選手 小原良雄 〃 市川　仁 〃 相原文弘	
4	秋田	監督 川辺正勝 選手 三国屋滋一 〃 舟山一敏 〃 熊地春悦	監督 加賀谷ユミ子 選手 鎌田光子 〃 佐藤ツギ子 〃 皷峨愛子			
5	山形	監督 板垣隆房 選手 郷野隆弘 〃 沼沢利一 〃 安達敏一		監督 黒木武彦 選手 永井　司 〃 鹿野昭男 〃 高山昌三		
6	福島	監督 布司修二 選手 須藤　博 〃 宗像津良 〃 菊地義朗				監督 永井祥一 選手 作山美代子 〃 伏見香代子 〃 助川ひとみ
7	茨城	監督 岡本　紀 選手 早川　博 〃 福田喜代志 〃 佐藤紘介				
8	栃木	監督 松本弘充 選手 森田利一 〃 川上喜久 〃 三上隆康	監督 柳田睦子 選手 松本昭子 〃 石崎喜代子 〃 望月しずか			監督 遠井稔男 選手 藤井幸子 〃 小林敏枝 〃 池田静江
9	群馬	監督 増田保夫 選手 井上英夫 〃 稲村　浩 〃 浅野佳夫				
10	埼玉	監督 五十里光秋 選手 中山広明 〃 星野義昭 〃 平井克英				

入場順序	県名	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子
11	千葉	監督 高橋重夫 選手 森澄健夫 〃 近藤繁 〃 吉岡博美				
12	東京	監督 堺栄一 選手 鈴木健二 〃 池田信孝 〃 梅野尾昌一				
13	神奈川	監督 吉良悠一 選手 小島一平 〃 渡辺直人 〃 坂本聖二		監督 遠藤啓治 選手 杉田博 〃 中嶋三郎 〃 池成隆夫	監督 大木一郎 選手 滝沢孝三 〃 折井直則 〃 小林良雄	
14	山梨	監督 田村博 選手 窪田恵三 〃 秋山真男 〃 野田秀応				
15	新潟	監督 大里俊一 選手 大竹紘一 〃 伊藤喜和 〃 瀬戸正広	監督 五十嵐明美 選手 竹中悦子 〃 相沢マチ子 〃 後藤和子			
16	長野	監督 小出沢悟 選手 伊藤尚臣 〃 阿江伸育 〃 伊藤隆				
17	富山	監督 川上洋一 選手 高林弘則 〃 寺前信之 〃 関村順治				監督 石原常正 選手 山森明美 〃 荒俣浩子 〃 島田千代子
18	石川	監督 新田正治 選手 松下力 〃 安江勉 〃 山本秀夫		監督 中島寿禧 選手 北方匡 〃 原栄一 〃 松本忠之	監督 河原山晴夫 選手 銭谷欽治 〃 青山信吾 〃 竹村勇治	
19	福井	監督 梶谷将人 選手 寺崎由雄 〃 府岡弘 〃 山本敏彦				
20	静岡	監督 中田稔 選手 平野孝雄 〃 大石勝信 〃 日下部敏弘				監督 栗田俊行 選手 平野克枝 〃 仁藤美代志 〃 鈴木千鶴子
21	愛知	監督 後藤守 選手 安沢武司 〃 伊村隆 〃 樋口一春				

入場順序	県名	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子
22	三重	監督 吉川正孝 選手 増井孝夫 〃 小林信行 〃 山口香		監督 伊豆晃 選手 大世古吉弘 〃 南善雄 〃 高橋克彦	監督 水谷貞夫 選手 小林親 〃 井崎雅弘 〃 槇野敏紀	
23	岐阜	監督 上原章 選手 森芳夫 〃 河田満 〃 樋口光男	監督 和田直美 選手 高木紀子 〃 天野博江 〃 桑原富士子			
24	滋賀	監督 寺田寿 選手 西川伊平 〃 田中英明 〃 山口幸造		監督 藤上良英 選手 横田正俊 〃 久保田良昌 〃 藤原健二		
25	京都	監督 野村嘉明 選手 福井達雄 〃 長谷川進 〃 吉田憲一				
26	大阪	監督 青木昭二 選手 三木喬 〃 遠藤和男 〃 竹原茂				監督 片岡輝明 選手 西尾真理子 〃 秋本八代美 〃 秋本幸子
27	兵庫	監督 坂田正美 選手 高馬哲 〃 久保田健司 〃 大竹節夫	監督 荻野一夫 選手 池田栄子 〃 篠山和江 〃 大竹由里子			
28	奈良	監督 松尾良行 選手 野村安忠 〃 河村憲一 〃 開キ弘安			監督 谷口章 選手 巽康司 〃 竹内真 〃 西川繁美	
29	和歌山	監督 荒尾寔 選手 厚地収 〃 榎本勝 〃 坂本拡				
30	鳥取	監督 井原平八郎 選手 向井文夫 〃 山崎厚夫 〃 山根秋雄				
31	島根	監督 松尾益吉 選手 船江昭浩 〃 岩田一 〃 山崎定利				
32	岡山	監督 虻江優 選手 上野輝治 〃 芳上一男 〃 森口隆彦		監督 高田浩二 選手 三宅勝 〃 柳本堯敏 〃 毛利清志		監督 山上周之 選手 石田雅子 〃 吉田孝子 〃 剛迫ミエ子

入場順序	県名	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子
33	広島	監督 多田稔和 選手 占部栄一 〃 青柳三義 〃 杉之原政人				
34	山口	監督 山県保夫 選手 末広秀樹 〃 河添忠夫 〃 石川好夫	監督 三原一郎 選手 後藤妙子 〃 永田美登里 〃 岡村智津子		監督 三浦捷治 選手 坂本賢二 〃 刈屋昭三 〃 富田正四郎	
35	香川	監督 平尾正昭 選手 吉川和孝 〃 高尾博 〃 杉上有一	監督 東条義昭 手選 山本真江 〃 細川泰子 〃 山本みどり	監督 地下義文 選手 森田桂示 〃 藤原和文 〃 新名教男	監督 鎌田紀夫 選手 日下昇 〃 横田泰徳 〃 福崎広文	監督 喜岡恒雄 選手 川東秀美 〃 森清美 〃 田所静子
36	徳島	監督 新見泰志 選手 吉田栄助 〃 星加忠弘 〃 佐藤正俊				
37	愛媛	監督 佐伯光一 選手 三好勝利 〃 八木優 〃 村上孝蔵				
38	高知	監督 楠瀬正 選手 山本忠幸 〃 武村守城 〃 浜田幸男				
39	福岡	監督 三沢英二 選手 淵上英紀 〃 田中英世 〃 山崎良治				
40	佐賀	監督 古賀正義 選手 淵上征人 〃 中尾守 〃 高柳静夫				
41	長崎	監督 高野末雄 選手 平野勝也 〃 松野勲 〃 前田国臣	監督 喜多昭夫 選手 柿本彰子 〃 徳永澄子 〃 引地美千子		監督 中里克彦 選手 大束歳文 〃 佐藤彰 〃 伊藤孝洋	監督 稲田勝 選手 宮田由美子 〃 樋口省子 〃 川本久子
42	熊本	監督 南直治 選手 野々口清介 〃 西岡一造 〃 高浜道雄		監督 本郷節生 選手 西田寿明 〃 工藤勇参 〃 芦原健身		
43	大分	監督 田中大也 選手 春武俊一 〃 佐藤国晴 〃 宮原秀三				

入場順序	県名	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子
44	宮崎	監督 日高 壮 選手 松本行弘 〃 小倉文雄 〃 徳永英敏				
45	鹿児島	監督 日原克彦 選手 前薗俊哉 〃 厚ヶ瀬秋義 〃 古薗俊隆				
46	沖縄	監督 仲本朝昌 選手 宮井文彦 〃 宜志富紹英 〃 比嘉整二				
47	岩手	監督 金原良史 選手 吉田 寛 〃 伊藤 誠 〃 高橋道夫	監督 白沢国雄 選手 斉藤せつ子 〃 及川恵子 〃 山内幸子	監督 志村正義 選手 佐々木彦士 〃 佐々木邦夫 〃 永沢和彦	監督 高橋忠夫 選手 高橋信夫 〃 佐藤 壮 〃 佐藤吉雄	監督 細野健次郎 選手 洞口美奈子 〃 伊藤洋子 〃 小野寺礼子

前進・後退が安定した姿勢で
瞬間的に速くできる——

タイガー バドミントン

サイズ 21.5—27.0 ¥1,100

Onitsuka Tiger R

オニツカ株式会社
神戸・大阪・東京・札幌



オールラウンドのトレーニングに
最高級品〈ビッカー〉をどうぞ——
あなたの〈技〉をより確かなものにします。

反撓力

グーンと〔シャトル〕がのびる！

抜群！

ナイスロングシャフト効果！



No. 3500

KING MATE

サンバタ

株式会社 諸江製作所
東京都渋谷区笹塚２丁目４６番８号
ＴＥＬ 377—4401（代）

過　去　の　栄　冠

◎第4回　昭和24年　東京　YMCA（個人戦オープン）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子単	東京　広田敏秀	北海道　佐藤保	東京　藤井光男
一般男子複	東京　広田敏秀・藤井光男	神奈川　岡淳一・相場万吉	北海道　佐藤保・村上三郎
一般女子単	神奈川　吉田とよ子	愛知　吉沢千里	神奈川　遠藤文子
一般女子複	神奈川　吉田とよ子・遠藤文子	神奈川　小林歌子・中村たき	愛知　吉沢千里・後藤範子

◎第5回　昭和25年　愛知県　栄小学校，白鷗小学校　東桜小学校　（総合優勝　神奈川県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	東京　広田敏秀・藤井光男・小宮淳宏・山田康久	神奈川　岡淳一・相馬万吉・大谷直次・松本武道	北海道　佐藤保・村上三郎・葛西英俊・若林守
一般女子	神奈川　吉田とよ子・遠藤文子・小林歌子・荒川とよ子	愛知　水谷鈴子・堀江綾子・保田久子・伊与田照子	北海道　伊藤絹代・安藤栄・佐賀信子・片岡京子
高校男子	北海道　石田裕・神山周二・大塗健一・島中貞夫	愛知　石川光男・渡辺成雄・大竹健司・野口勇	神奈川　岡道明・村松弘喬・江井実・藤井昂一

◎第6回　昭和26年　広島県　広大東雲分校，同附属小原校　（総合優勝　愛知県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	東京　広田敏秀・岡道明・山田康久	岐阜　玉越忠治・大竹健司・大野和彦	愛知　藤井光男・渡辺成雄・蟹和男
一般女子	愛知　堀江綾子・保田久子・伊与田照子	石川　登悦子・貝原まさえ・高田八重子	北海道　伊藤絹代・片岡京子・栗原澄子
高校男子	愛知　服部安治・野口勇・之松健一	石川　東正直・西貞夫・諸江秀一	岐阜　後藤裕八郎・林金太郎・田中正三則

◎第７回　昭和27年 宮城県 東北大学体育館 （総合優勝 神奈川県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川 広田 秀明 岡井 敏道 藤原 昂一 吉田 秀雄	北海道 石神 裕二 田山 周俊 西坂 英郎 葛野 豊三	東京 井宮 実敏 江崎 章茂 小藤 芳朗 山佐
一般女子	石川 貝 塗 登 田 高 倉 米	東京 田 中谷 江 中 瀬寺 知子 佐 之 成子 小 野 教子	愛知 堀 江田田 綾子 保 田野 照子 伊 与 美根 水	
高校男子	東京 望 月田石木 文雄 倉 力 一彦 鈴 隆 潔治	神奈川 新 倉根藤島 和男 関 藤 英司 内 島 弾明 伏 光則	石川 諸 江上本田 秀一夫 井 本 晴三 山 田 圭稔 上	
高校女子	兵庫 広瀬尾原 廷子 西 笠 貞子 小 津 美子 関 一子	山形 佐藤嵐藤藤 照子 五 弘子 斎 久子 佐 美明	神奈川 大川野田島 良子 竜 代子 藤 美緑 中 光	

◎第８回　昭和28年 香川県 善通寺体育館 （総合優勝 神奈川県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川 広田 秀 佐治 豊 川崎 敏 杉田 久博	東京 藤井 男 諸井 光一 相川 秀郎 萩原 十誠	岐阜 大竹 司 松岡 健三 丹羽 竜昭 林 哲郎
一般女子	神奈川 遠藤 子 小林 文子 荒川 歌子 小野 智子	北海道 岡元 弘子 柏津 貴子 阿部 悦江 荒井 重子	石川 貝原 さえ子 登谷 ま子 島駒 悦子 町 須
高校男子	北海道 片石藤 兼則 加藤川 方男 長谷井 竜充 桁 啓	石川 江尻 桂男 辻 直而 半外崎 幸一 岡田 健男	神奈川 越川 啓夫 花岡 彦 析井 牧明 内藤 利弘
高校女子	宮城 西堀 富美子 谷津 京子 佐藤 範子 松本 幸子	香川 大西 誉子 秋山 武子 真鍋 久子	神奈川 大川 良子 藤田野 光代 竜野 美澄 波多

◎第９回　昭和29年 北海道 札幌市 （総合優勝 愛知県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	岐阜 玉越 忠治 大竹 健司 松岡 竜三	愛知 野口 勇 服部 与治 稲熊 貞夫	富山 清水 正 釣谷 友一 荒木 亥久男
一般女子	宮城 西堀 富美子 佐藤 範子 谷津 京子	石川 登 悦子 貝原 まさえ 渋谷 信	愛知 保田 久子 伊与田 照子 堀江 綾子
高校男子	愛知 豊場 健 御反 広正 伊藤 雅昭	石川 西村 嘉信 江尻 桂三 島谷 昇	神奈川 富沢 健一 伊豆内 宏 渡辺 潔
高校女子	福島 武田 信子 伊藤 桂子子 尾形 享子	岡山 大森 嘉美 友野 文子 三宅 基子	愛知 大沢 範子 大室 久美子 大竹 泰子

◎第10回　昭和30年 神奈川県体育館，鶴見高女体育館　（総合優勝 神奈川県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	神奈川	広田敏秀 杉田博 岡道明	岐阜	大竹健司 松岡竜三 酒井弘	富山	釣谷友一 荒木亥久男 高木満
一般女子	福島	武田信子 伊蔵桂子	神奈川	荒川とみ子 小林歌子 大川良子	北海道	梅津貴久仁 阿部悦子 下山重子
高校男子	東京	永井栄一 北島勝英 小野岡順一	石川	北方匡 関功 米谷外喜彦	山形	生田仁紀 板垣隆房 羽角至
高校女子	岡山	友野文子 権田節子 三宅基子	宮城	佐々木功子 三津節 管井静子	香川	永田豊子 藤田紙代 藤村怜子

◎第11回　昭和31年 兵庫県 神戸YMCA，生田中学　（総合優勝 岡山県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	神奈川	杉田博 佐藤芳朗 佐藤昌久	大阪	上田益弘 増木節男 武村俊平	岡山	毛利清志 前田俊一 石原利道
一般女子	宮城	西堀貴美子 小野寺静江 佐藤範子	岡山	友野文子 権田節子 光本政子	兵庫	西尾貞子 加藤洋子 金森奎子
高校男子	神奈川	小宮好雄 中村智 斎藤裕之	北海道	四ツ柳邦夫 小田桐正徳 岩本竜一	山形	板垣隆房 山岸重考 鎚水勝志
高校女子	香川	横井キヌエ 井上桂子 山下衣子	岡山	小林桂子 戸田寿子 根岸絢	宮城	三浦節 沼倉英子 三浦与志子

◎第12回　昭和32年 静岡県 富士宮体育館，富士高講堂　（総合優勝 神奈川県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	神奈川	佐藤芳朗 杉田博 新倉和男	東京	望月文雄 力石潔 鈴木俊三	北海道	島中良夫 星野嘉隆 神山修爾
一般女子	香川	横井キヌエ 井上桂子 山下衣子	岡山	権田節子 光本政子 小林桂子	神奈川	大川良子 小林歌子 石川英子
高校男子	神奈川	小宮好雄 中村智 鈴木敏勝	石川	酒井明夫 村田和男 堀知章	島根	平野隆 森脇英祐 富田豊
高校女子	香川	田島外茂子 山下久子 宮川ツヤ子	静岡	掛橋良子 西村弘子 佐野禎子	石川	有田順子 長田悠喜子 松田富美子

◎第13回　昭和33年 富山県 高岡女高体育館，南星中体育館 （総合優勝 東京都）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	東京	片石兼敏 越川啓 花岡牧夫	神奈川	杉田博 佐藤芳朗 佐藤昌久	大阪	高谷芳弘 上田益弘 松王清志
一般女子	香川	横井キヌエ 山下久子 田島外茂子	神奈川	小林歌子 大川良子 二見文子	岡山	権田節子 光本政子 小林桂子
高校男子	山形	金森義弘 板垣善憲 小林賢	東京	鈴木幸春 宮永武司 貝戸肇	奈良	森晃一 榎高嗣 中川安正
高校女子	香川	藤本文子 有木とみ子 福本和子	富山	高島洋子 中島玲子 栂野尾桂子	石川	山崎紀久子 川節子 竹多光子

◎第14回　昭和34年 東京都 足立区体育館 （総合優勝 神奈川県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	神奈川	佐藤芳朗 佐藤昌久 関口潔	石川	新田正治 酒井治夫 村田和男	大阪	松王清志 小松康博 小松貢
一般女子	神奈川	大川良子 二見文子 権野みや子	香川	横井キヌエ 山下久子 宮川ツヤ子	富山	大坪あい子 高島洋子 中島玲子
教子男子	神奈川	杉田博 山本副 石原義治	大阪	佐藤茂雄 宝来敏夫 北野敬四郎	東京	平田登志郎 市川和司 柳田直規
高校男子	宮城	渡部紘一 堀江保雄 甲斐昭宏	北海道	竜瀬康彦 竹中将光 梅木聰	神奈川	山本洋彦 岡崎恵三 小坂拓充
高校女子	香川	蔵本文子 有木とみ子 福本和子	静岡	伊沢利子 志村セツ子 石原待子	富山	栂野尾桂子 橘美智子 酒井美智子

◎第15回　昭和35年 熊本県 菊地市体育館 （総合優勝 富山県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	東京	永井栄一 北島克英 貝戸肇	神奈川	佐藤芳朗 遠藤啓治 砥石勤	富山	荒木亥久男 扇沢三徳 大野幸雄
一般女子	富山	高島洋子 中島玲子 栂野尾桂子	秋田	脇坂チエ 木村政子 横山満子	静岡	野村志津江 伊沢利子 志村セツ子
教員男子	石川	北方匡 河原山晴夫 茂藤寛	神奈川	杉田博 山本副 石原義治	秋田	宮越竜三 脇坂安隆 鈴木裕司
高校男子	神奈川	岡崎恵三 小坂拓充 長谷川敏彦	山形	佐藤勝彦 出沢勇男 高橋清一	新潟	阿部孚 笠原淳 伊藤洋祐
高校女子	富山	橘美智子 酒井美智子 平田敦子	香川	横井文子 林信子 森久子	秋田	高橋奉子 石沢七子 長崎文子

◎第16回　昭和36年 秋田県 象潟町中学校体育館（総合優勝 秋田県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	東京	片石兼敏 永井栄一 星野忠男	神奈川	佐藤芳朗 岡崎恵三 遠藤啓治	山形	板垣隆房 出沢勇男 北村任
一般女子	富山	栂野尾桂子 橘美智子 酒井美智子	秋田	木村政子 横山満子 高橋奉子	香川	宮川ツヤ子 福井知子 横井文子
教員男子	石川	北方匡 河原山晴夫 江尻圭三	神奈川	杉田博 岡田敬三郎 秋山捷彦	秋田	脇坂安隆 鈴木裕司 高橋弘喜
高校男子	新潟	大竹紘一 安沢武司 星野義昭	北海道	中村富光 松浦潔 村本直治	山梨	平田勲 秋山真男 早川博
高校女子	山形	佐藤弘子 小笠原詔子 矢口淳子	静岡	高木紀子 天野博江 影山昭子	秋田	伊藤美津子 横山綾子 大門モモ子

◎第17回　昭和37年 岡山県立倉敷青陸高等学校体育館（総合優勝 東京都.富山県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	東京	星野忠男 富田豊 井門鎮雄	神奈川	遠藤啓治 鈴木敏勝 岡崎恵三	愛知	北島克英 小宮好雄 長谷川陽一
一般女子	香川	福本知子 横井文子 森久子	富山	橘美智子 酒井美智子 栂野尾桂子	秋田	木村政子 横山満子 高橋奉子
教員男子	石川	北川匡 河原山晴夫 江尻桂三	神奈川	杉田博 秋山捷彦 岡田敬三郎	秋田	脇坂安隆 鈴木裕司 真崎俊光
高校男子	新潟	本田務 荒川治男 阿野善紀	東京	西野一征 須田孝夫 関一誠	青森	奥谷国昭 長谷川勇 三上義明
高校女子	富山	橘妙子 室崎光子 河村和子	秋田	大塚トシ 大門サヨ子 間瀬幸子	岡山	高塚淳子 重放百枝 七村泰子

◎第18回　昭和38年 山口県 下関市体育館（総合優勝 新潟県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	愛知	小宮好雄 板垣善憲 稲熊整隆	東京	井門鎮雄 宮永武司 堺栄一	島根	星野忠男 富田豊 山崎春茂
一般女子	秋田	横山満子 高橋奉子 長崎文子	香川	田島外茂子 横井文子 森久子	富山	栂野尾桂子 酒井美智子 室埼光子
数員男子	石川	北方匡 河原山晴夫 江尻桂三	神奈川	杉田博 岡田敬三郎 秋山捷彦	大阪	大世古吉弘 北野敬四郎 片岡輝明
高校男子	新潟	星野義夫 裏田光男 樋口一春	東京	関一誠 中村安 古屋和正	北海道	福島智徳 林守 久保田和男
高校女子	栃木	前沢和子 松本昭子 小出千代子	新潟	後藤和子 茂沢純子 竹内泰子	北海道	高森幸子 高田裕子 村田泰子

◎第19回　昭和39年 新潟県立三条高等学校体育館（総合優勝 新潟県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	愛知	小宮好雄 板垣善憲 岩后隆昭	東京	永井栄一 宮永武司 堺　栄一	石川	新田正治 村田和男 沢田　力
一般女子	香川	横井文子 田島外茂子 森　久子	秋田	横山満子 高橋寿子 長崎文子	岐阜	高木紀子 天野博江 岩后蜜子
教員男子	新潟	渡部紘一 永井　司 佐藤俊夫	石川	北方　匡 河原山晴夫 江尻桂三	神奈川	杉田　博 岡田敬三郎 秋山捷彦
高校男子	新潟	鈴木正造 神田和夫 片山　毅	奈良	森　芳夫 橋本　修 真壁年一	富山	立野正昭 盛野博之 高林弘則
高校女子	栃木	植木タカ子 大島コヨ 武田初枝	新潟	竹内泰子 石本恵美子 高野八重子	秋田	佐々木フミ 中川美枝子 加賀谷ユミ子

◎第20回　昭和40年 岐阜県 富田学園体育館（総合優勝 岐阜県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	愛知	小宮好雄 板垣善憲 長谷川敏彦	東京	堺　栄一 宮永武司 田上十六	香川	東条義昭 山口立朗 牟礼　顕
一般女子	岐阜	高木紀子 天野博江 高田康子	香川	横井文子 森　久子 加藤和子	新潟	後藤和子 石崎妙子 竹内泰子
教員男子	石川	河原山晴夫 北方　匡 村西　一	北海道	杉田茂良 笹森　剛 中島弘志	岡山	毛利清志 三宅　勝 柳本堯敏
高校男子	富山	栂野尾昌一 寺前信之 中坪邦雄	岐阜	堀　幸矩 杉山　修 尾関美智則	奈良	真壁俊才 河村憲一 滝野公一
高校女子	大阪	近藤光枝 才脇妙子 池田栄子	岐阜	高橋葉子 稲葉良子 川本美代子	栃木	上野明美 石崎喜代子 吉田サト子

◎第21回　昭和41年 大分県 日田林工高校体育館（総合優勝 新潟県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	愛知	小宮好雄 板垣善憲 安沢武司	山梨	岡崎恵三 秋山真男 三上　勇	大分	宮永武司 田中大也 春武俊一
一般女子	岐阜	高木紀子 天野博江 高田康子	新潟	後藤和子 石崎妙子 加藤　操	秋田	横山満子 高橋奉子 加賀谷ユミ子
教員男子	北海道	杉田茂良 安達惟彦 上山功夫	石川	河原山晴夫 北方　匡 原　栄一	岡山	三宅　勝 毛利清志 柳本堯敏
高校男子	新潟	本間順次 高橋　宣 奥田良作	宮城	我妻一郎 市川　清 寒河江一利	香川	西辻和一 西崎健弘 小田忠庸
高校女子	山形	小山登茂子 遠藤幹子 伊藤シゲ子	新潟	本間恵美子 日下悦子 高坂　薫	岡山	湯木博江 浦口恵子 佐藤民子

◎第22回　昭和42年　埼玉県　越ケ谷市立体育館（総合優勝　香川県）

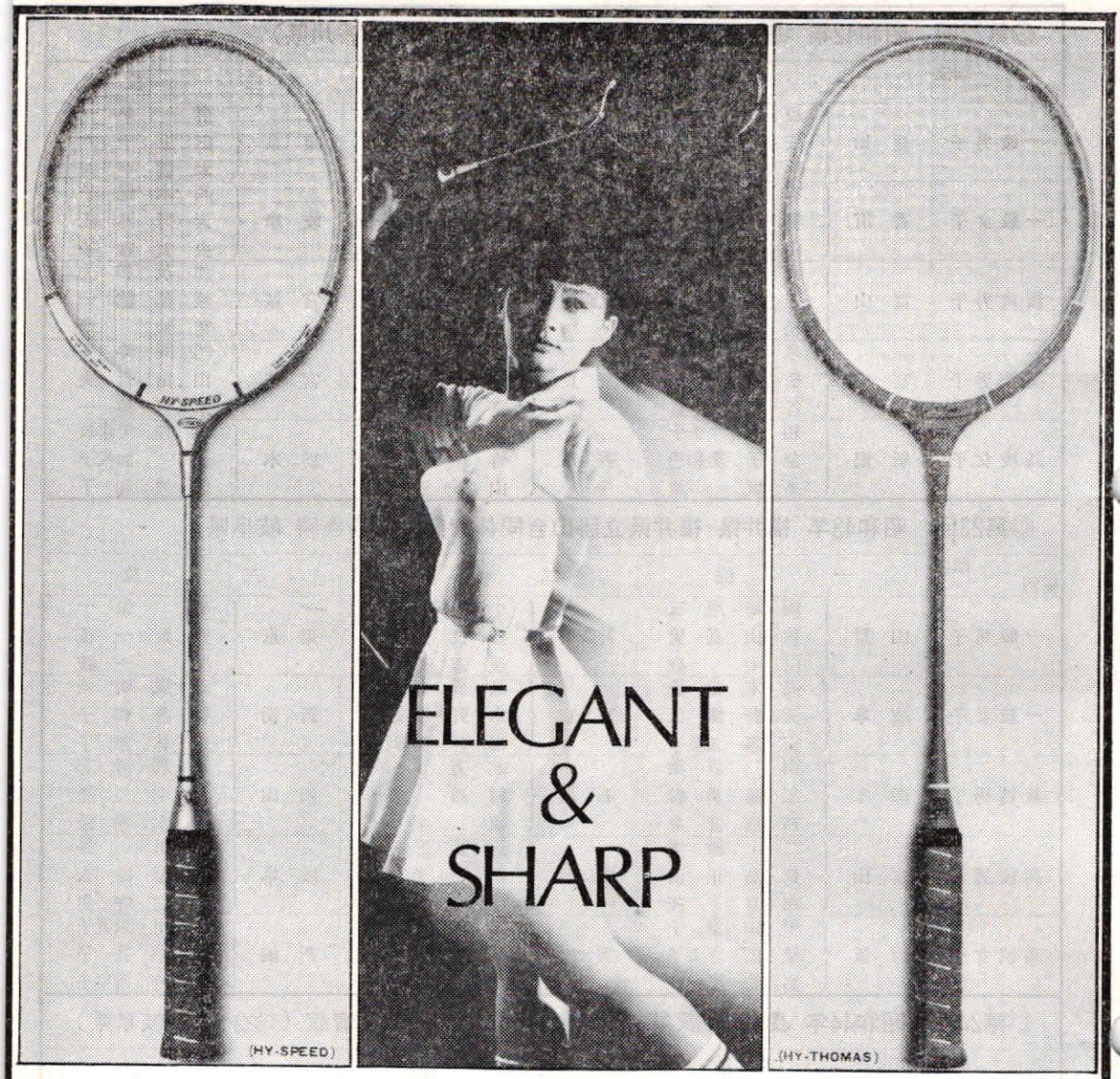
種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	愛知	板垣善憲 安沢武司 小林一宏	神奈川	小島一平 山本洋彦 遠藤啓治	東京	堺栄一 田上十六 本橋平八
一般女子	香川	有木とみ子 横井文子 山本真江	新潟	五十嵐明美 後藤和子 加藤操	岐阜	高木紀子 天野博江 虫賀雅子
教員男子	富山	清水芳隆 正木史郎 松山信之	北海道	杉田茂良 安達惟彦 上山功夫	宮城	加茂和夫 渡部紘一 菊地功
高校男子	富山	米田実 松島保 谷口寛	奈良	滝野公一 小林正明 葛輪博一	宮城	門間幹夫 山田哲夫 木戸純一
高校女子	新潟	相沢マチ子 金子美和子 高坂薫	香川	小片千恵子 竹森経子 山下清美	栃木	田仲美津枝 枝加代子 印波和子

◎第23回　昭和43年　福井県　福井県立勝山合同体育館（総合優勝　岐阜県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	山梨	岡埼恵三 秋山真男 田中登	神奈川	小島一平 吉良悠一 渡辺直人	東京	堺栄一 西野一征 関一誠
一般女子	岐阜	高木紀子 天野博江 安藤久美子	東京	高橋とも子 水野小夜子 田仲美津江	新潟	五十嵐明美 後藤和子 小林邦子
教員男子	熊本	南直治 工藤勇参 芦原健身	石川	北方匡 村西一 原栄一	岡山	毛利清志 三宅勝 柳本堯敏
高校男子	富山	二上敏博 草島正治 布目茂	山形	遠藤好男 田所光男 伊藤政巨	岐阜	岩田昇 後藤路宏 足立守男
高校女子	大阪	平山泰子 柴山きよ子 高崎弘子	香川	宮武泰子 福本幸子 赤沢ひろ子	新潟	堀川栄美子 竹中礼子 大竹由里子

◎第24回　昭和44年　長崎県　諫早市体育館 県立諫早高校体育館（総合優勝　岐阜県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	山梨	窪田恵三 秋山真男 野田秀応	神奈川	小島一平 渡辺直人 坂本聖二	東京	堺栄一 西野一征 関一誠
一般女子	岐阜	高木紀子 天野博江 高橋千代美	東京	高橋とも子 田仲美津江 水野小夜子	京都	永井かおり 山下三枝子 岡埼繁子
教員男子	熊本	西田寿明 工藤勇参 芦原健身	岡山	毛利清志 三宅勝 柳本堯敏	石川	北方匡 原栄一 村西一
高校男子	新潟	本間享 小泉司 九原正敏	群馬	内田通夫 桐生台次郎 渡辺稔	奈良	野村安忠 河村憲一 西野勇
高校女子	大阪	柴山きよ子 高崎弘子 大場照美	岐阜	及川恵子 脇田和子 紅谷島子	栃木	望月しずか 石崎茂子 阿久津まさ子



—— 狂いのないスマッシュが生れます



NO.1000 ¥200

NO.1500 ¥300

世界に誇るゴーセンの技術が創り上げたエレガントなデザインとシャープなフィーリングがあなたのプレイにピッタリ。
グリップ、シャフトに輸入素材を使用し、バランス、耐久性はバツグン。無類の安定性とゴーセン・ガットの反撥力が正確なスマッシュをお約束します。

NO.2 ハイ・スピード 定価¥3,500(フレームのみケース付)
NO.3 ハイ・トーマス 定価¥3,000(フレームのみ)

大阪合繊株式会社

OSAKA GOSEN



玉のような汗の味を知っているスポーツ・ウェア——

G·T·O
スポーツウェア
スポーツネット

Let's sports in

冷静なる作戦！みなぎる緊張感！炸烈する戦い！勝利の歓喜！GTOはいつもキミを見つめている。GTOスポーツウェアは競技に賭けるオトコのためのアスレティック・パッケージ。

GOOD TASTE & ORIGINALITY
GTO
株式会社
ジィティヤング

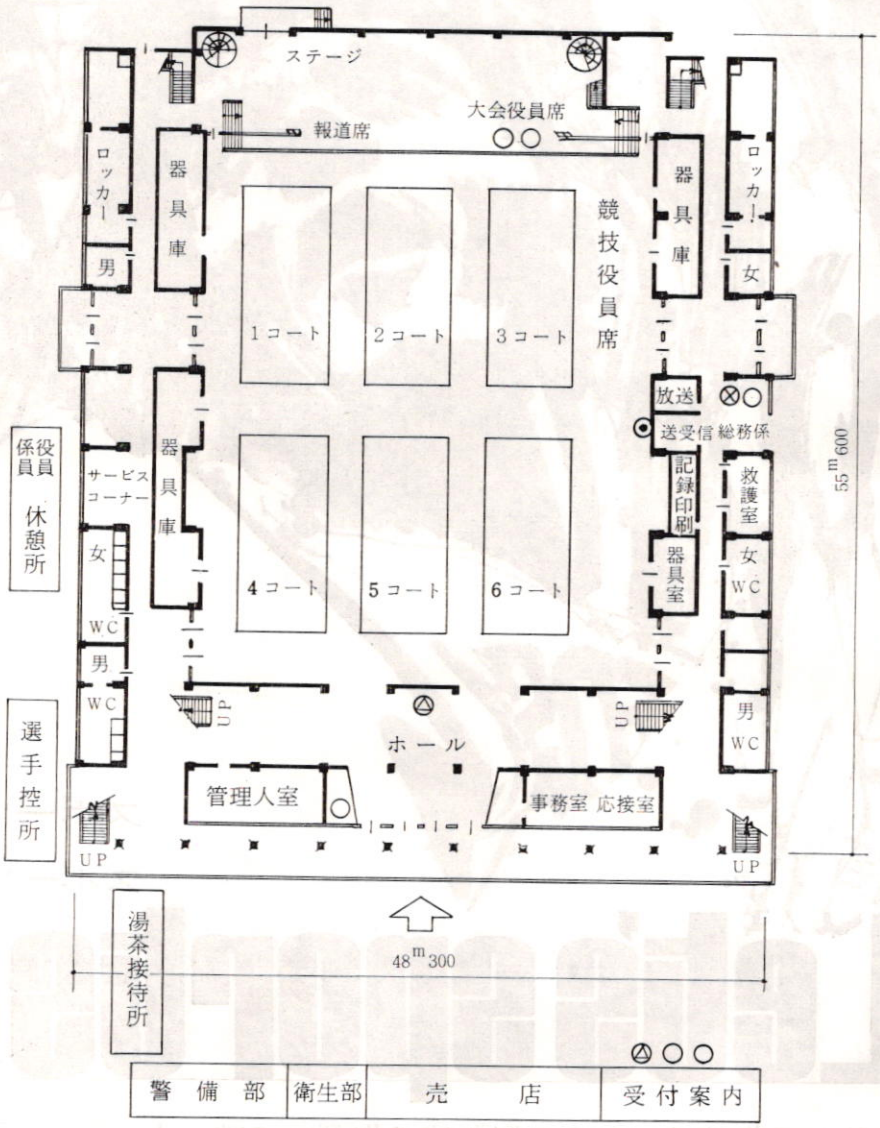
本社販売　大阪市天王寺区小橋町17番地12 〒543 TEL 06・762・1525代
東京販売　東京都墨田区本所1丁目36番2号 〒130 TEL 03・623・7155代
札幌営業所　札幌市北八条西13丁目1番地 〒063 TEL 0122・25・5504

バドミントン競技会場配置図

新日本製鉄株式会社釜石製鉄所
健康保険組合体育館

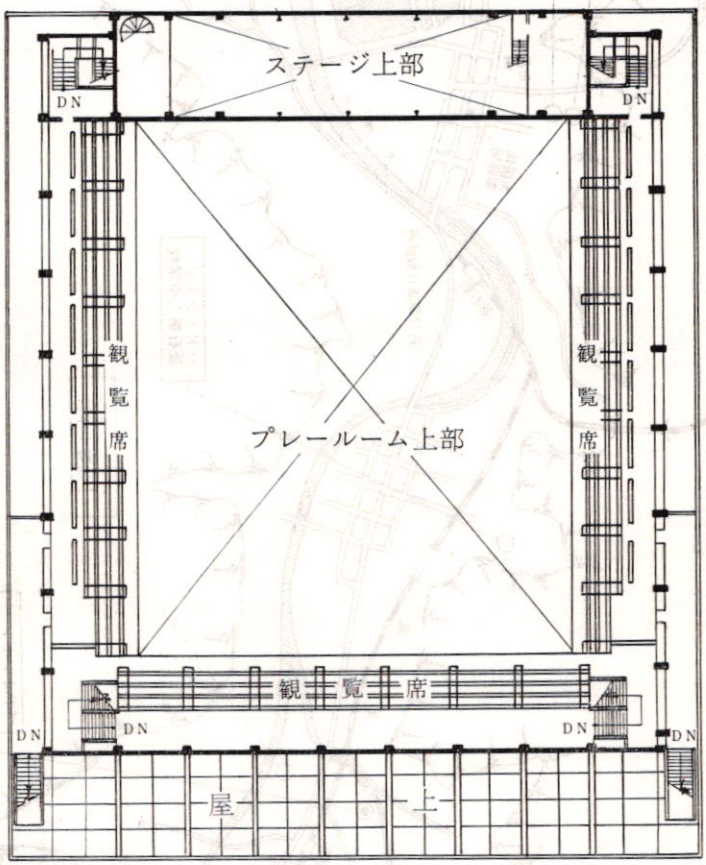
完成年月日	昭和34年9月15日
工事費	84,102,915円也
敷地面積	7,317.4m²
建築面積	2,683m²
延面積	3,516m²
収容人員	2,666人

1階平面図



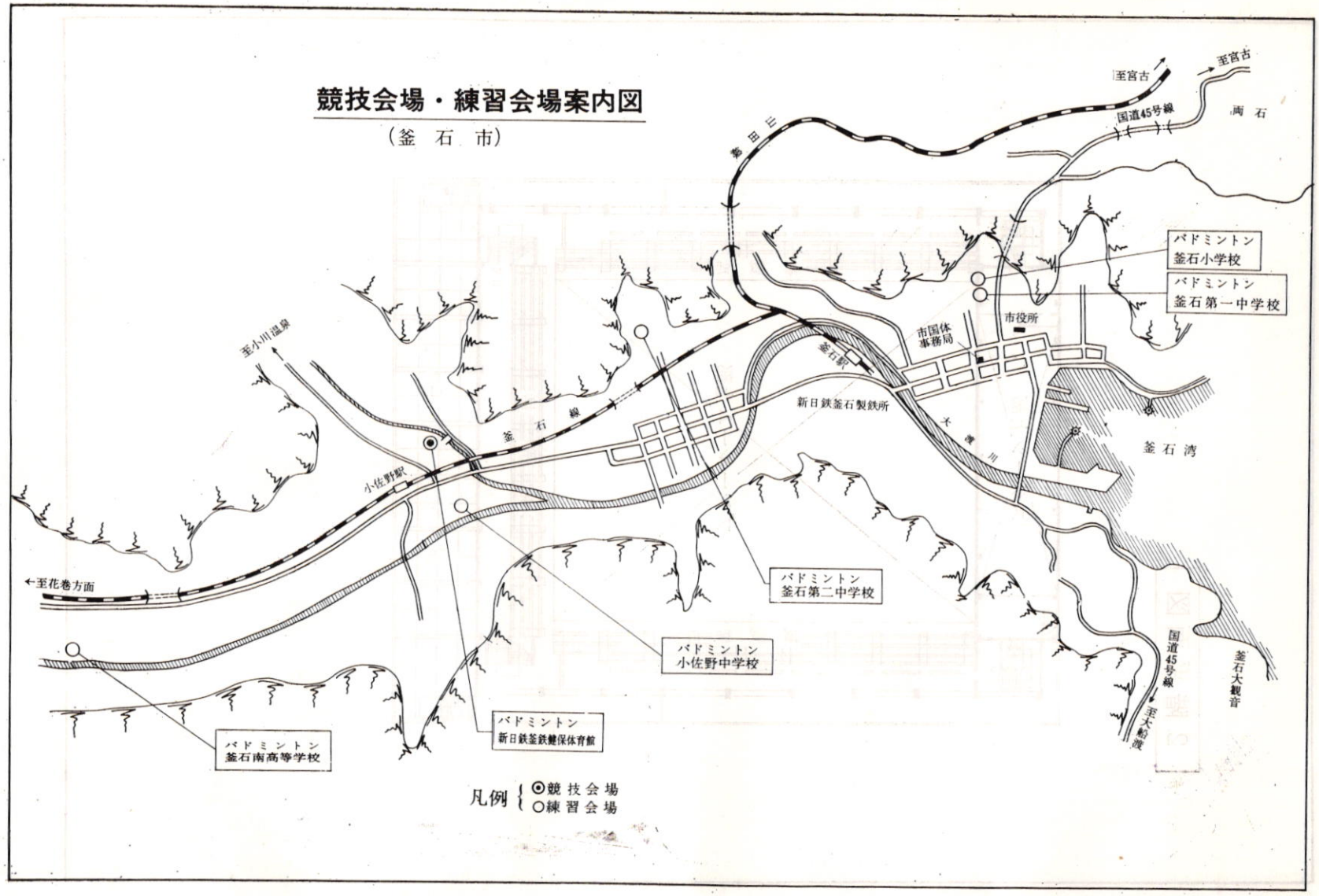
- ⊙ 県架設専用電話
- ○ 市架設臨時電話
- ⊗ 〃 専用電話
- △ 〃 公衆電話

2階平面図



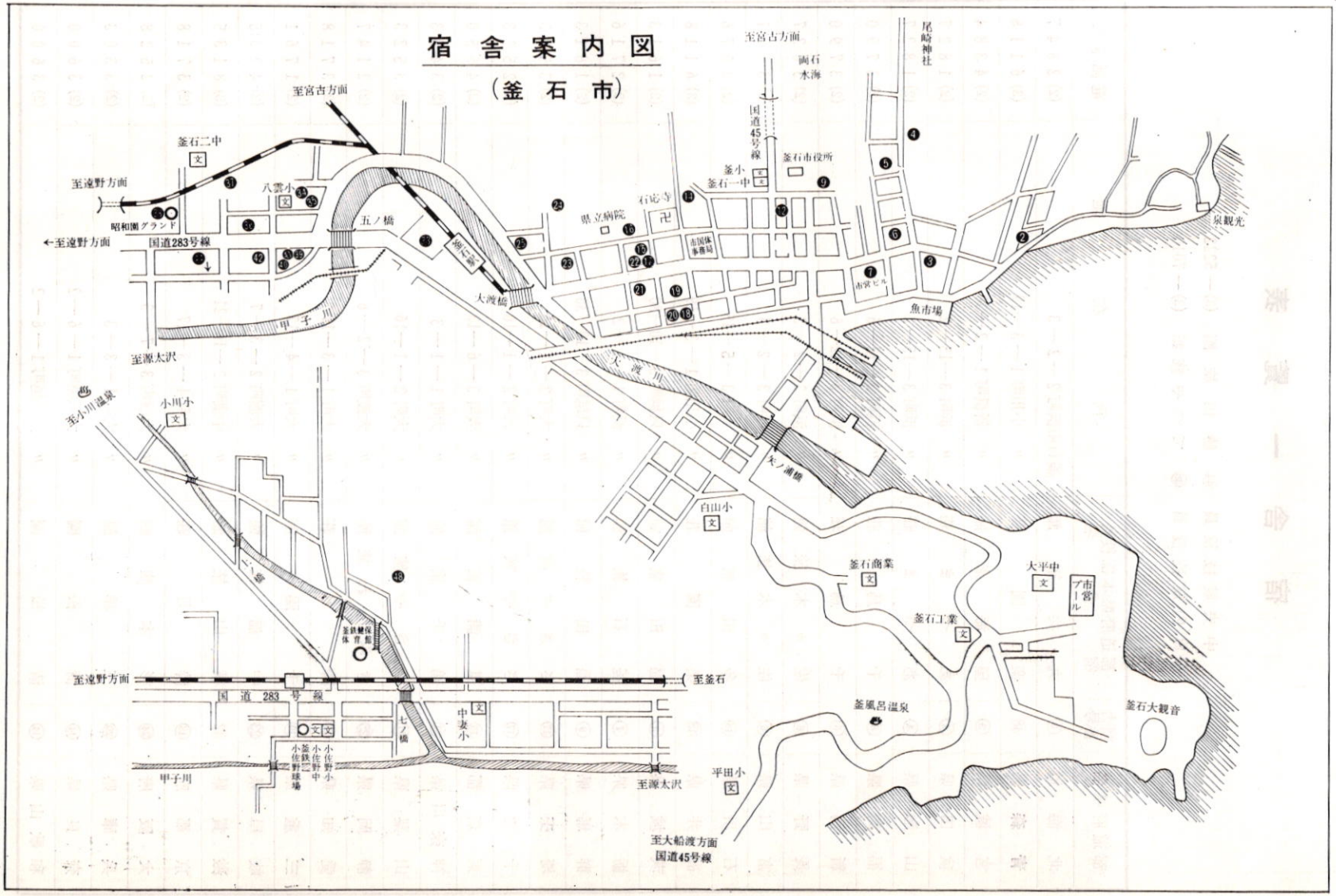
競技会場・練習会場案内図

（釜　石　市）



宿舎案内図

（釜石市）


至宮古方面
尾崎神社
両石水海
釜石二中
至遠野方面
八雲小
昭和園グランド
←至遠野方面
国道283号線
五ノ橋
甲子川
至源太沢
至宮古方面
国道45号線
釜小
釜石一中
釜石市役所
県立病院
石応寺
国体事務局
大渡橋
市営ビル
泉観光
魚市場
大渡川
矢ノ浦橋
至小川温泉
小川小
白山小
釜石商業
大平中
市営プール
釜石工業
釜鉄健保体育館
至遠野方面
国道283号線
至釜石
中妙小
七ノ橋
釜鉄小佐野球場
小佐野小
小佐野中
甲子川
至源太沢
釜風呂温泉
釜石大観音
平田小
至大船渡方面
国道45号線

宿　舎　一　覧　表

中央競技役員　㊹　勝田旅館　(3)－5222
県内競技役員　㊳　てつや旅館　(3)－7010

都道府県名	宿舎番号	都道府県本部役員宿舎名	所在地	電話番号
北海道	③	丸共旅館	釜石市浜町2－2－3	(2) 2847
青森県	㊽	楽園荘	〃 小川町1－3－19	(3) 6118
宮城県	②	望海旅館	〃 新浜町1－2－30	(2) 4384
秋田県	④	あづま荘	〃 浜町3－15－2	(2) 1827
山形県	④	あづま荘	〃 浜町3－15－2	(2) 1827
福島県	⑤	千鳥荘	〃 浜町3－12－6	(2) 3790
新潟県	⑤	千鳥荘	〃 浜町3－12－6	(2) 3790
長野県	⑥	佐々木旅館	〃 浜町3－2－3	(2) 3037
富山県	⑥	佐々木旅館	〃 浜町3－2－3	(2) 3037
石川県	⑮	多田旅館	〃 大町3－5－15	(2) 3576
福井県	㊽	楽園荘	〃 小川町1－3－19	(3) 6118
茨城県	⑨	福田旅館	〃 只越町3－10－30	(2) 1613
栃木県	⑦	釜石旅館	〃 浜町1－1－2	(2) 2716
群馬県	⑨	福田旅館	〃 只越町3－10－30	(2) 1613
埼玉県	⑰	ささや旅館	〃 大町2－1－16	(2) 3523
千葉県	⑰	ささや旅館	〃 大町2－1－16	(2) 2523
東京都	⑯	見浦旅館	〃 大町3－6－13	(2) 4550
神奈川県	㉑	鶴千旅館	〃 大町1－1－3	(2) 3433
山梨県	⑰	ささや旅館	〃 大町2－1－16	(2) 3523
静岡県	㉕	きみかわ旅館	〃 大渡町3－2－6	(2) 2147
愛知県	⑱	酔月荘	〃 大町1－3－17	(2) 3718
三重県	⑲	千陽館	〃 大町1－4－17	(2) 1761
岐阜県	㉓	中館旅館	〃 大渡町2－3－7	(2) 4235
滋賀県	㊷	横山旅館	〃 中妻町2－16－21	(3) 8135
京都府	⑱	酔月荘	〃 大町1－3－17	(2) 3718
大阪府	㉔	杉本旅館	〃 大渡町3－7－3	(2) 2528
兵庫県	⑳	三洋館	〃 大町1－3－3	(2) 3303
奈良県	⑭	清松園	〃 大只越町1－6－2	(2) 3600
和歌山県	⑭	清松園	〃 大只越町1－6－2	(2) 3600

都道府県名	宿舎番号	都道府県本部役員宿舎名	所在地	電話番号
鳥取県	㊲	さがわ旅館	釜石市中妻町2—4—15	(3) 7256
島根県	⑫	福本旅館	〃 只越町3—7—15	(2) 1317
岡山県	㉒	松坂屋旅館	〃 大渡町2—6—27	(2) 2456
広島県	⑫	福本旅館	〃 只越町3—7—15	(2) 1317
山口県	㉝	高金旅館	〃 鈴子町6—8	(2) 4559
香川県	㉜	沢田屋旅館	〃 鈴子町4—1	(2) 3070
徳島県	㉞	長岡屋旅館	〃 千鳥町1—3—15	(3) 5775
愛媛県	㉞	長岡屋旅館	〃 千鳥町1—3—15	(3) 5775
高知県	㊲	さがわ旅館	〃 中妻町2—4—15	(3) 7256
福岡県	㊴	平沼旅館	〃 中妻町1—20—31	(3) 5805
佐賀県	㊴	平沼旅館	〃 中妻町1—20—31	(3) 5805
長崎県	㉟	寿旅館	〃 中妻町1—5—27	(3) 7575
熊本県	㊵	川崎旅館	〃 中妻町1—22—6	(3) 5846
大分県	㊶	松田屋旅館	〃 中妻町2—19—6	(3) 5498
宮崎県	㊶	松田屋旅館	〃 中妻町2—19—6	(3) 5498
鹿児島県	㊵	川崎旅館	〃 中妻町1—22—6	(3) 5846
沖縄県	⑨	福田旅館	〃 只越町3—10—30	(2) 1613
岩手県	㊱	ホテルプリンス	〃 中妻町2—1—2	(3) 6272

国体関係機関電話番号表

釜石市国体本部		2 — 0530(代) 2 — 0531 2 — 0533
新日鉄釜石製鉄所 健康保険組合体育館	大会役員席	3 — 8087 3 — 8088
〃	総務係	3 — 8089
〃		3 — 8090
新日鉄釜石製鉄所 健康保険組合体育館前	案内所	3 — 8091 3 — 8092
新日鉄釜石製鉄所 小佐野球場	大会役員席	3 — 8094
新日鉄釜石製鉄所 小佐野球場前	救護係	3 — 8095
〃	案内所	3 — 8093
釜石南高グラウンド（練習会場）		3 — 8086
昭和園グラウンド（予備会場）		3 — 8181
小佐野小グラウンド（駐車場）		3 — 8180
釜石駅前案内所		2 — 8097

釜石駅列車時刻表

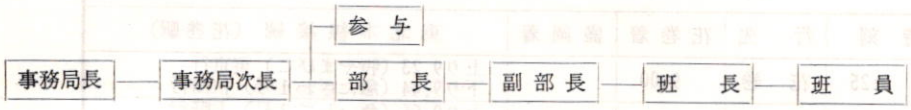
釜石線（花巻方面）

発車時刻	行先	花巻着	盛岡着	東北本線接続（花巻駅）
6.25	花巻	9.00		上り9.23（特やまびこ）東京行 下り9.44（急たざわ1号）秋田行
急はやちね1号 7.52	盛岡	9.51	10.43	上り9.56（急いわて2号）上野行 下り盛岡発10.50(急くりこま1号)青森行
休日運休 8.02	松倉			
8.52	花巻	11.26		下り12.13（急ひめかみ）盛岡行 下り12.52（特はつかり1号）青森行
急さんりく 10.55	仙台	12.56	（仙台着）15.28	上り仙台発16.00（急ひばり6号）上野行
11.12	花巻	13.50		上り14.45（急いわて3号）上野行（季節運行）
急そとやま 13.08	盛岡	15.06	15.40	上り15.15（特はつかり3号）上野行 上り15.37（急ひめかみ）仙台行
14.10	花巻	16.39		上り16.54（急たざわ2号）仙台行
15.57	花巻	18.33		下り18.50（特やまびこ）盛岡行
急陸中 16.55	仙台	18.58	（仙台着）21.40	下り20.12（急十和田1号）青森行
17.46	遠野			
急はやちね2号 18.20	盛岡	20.18	21.00	上り20.27（急十和田2号）上野行 上り21.00（急いわて4号）上野行 下り盛岡発21.46(特はつかり2号)青森行
19.00	花巻	21.32		上り21.38（急北星）上野行 上り23.03（急十和田4号）上野行

山田線（宮古方面）

発車時刻	行先	到着時刻
急リアス 5.28	盛岡	8.55
5.50	宮古	7.41
7.42	大槌	8.06
8.04	宮古	9.39
9.33	盛岡	14.15
10.24	大槌	10.46
急陸中 12.25	秋田	（盛岡着）21.09
13.03	盛岡	17.36
急五葉 15.10	盛岡	18.42
15.54	盛岡	20.17
16.55	宮古	18.43
急さんりく 17.48	宮古	19.00
18.00	宮古	19.32
20.08	宮古	21.35

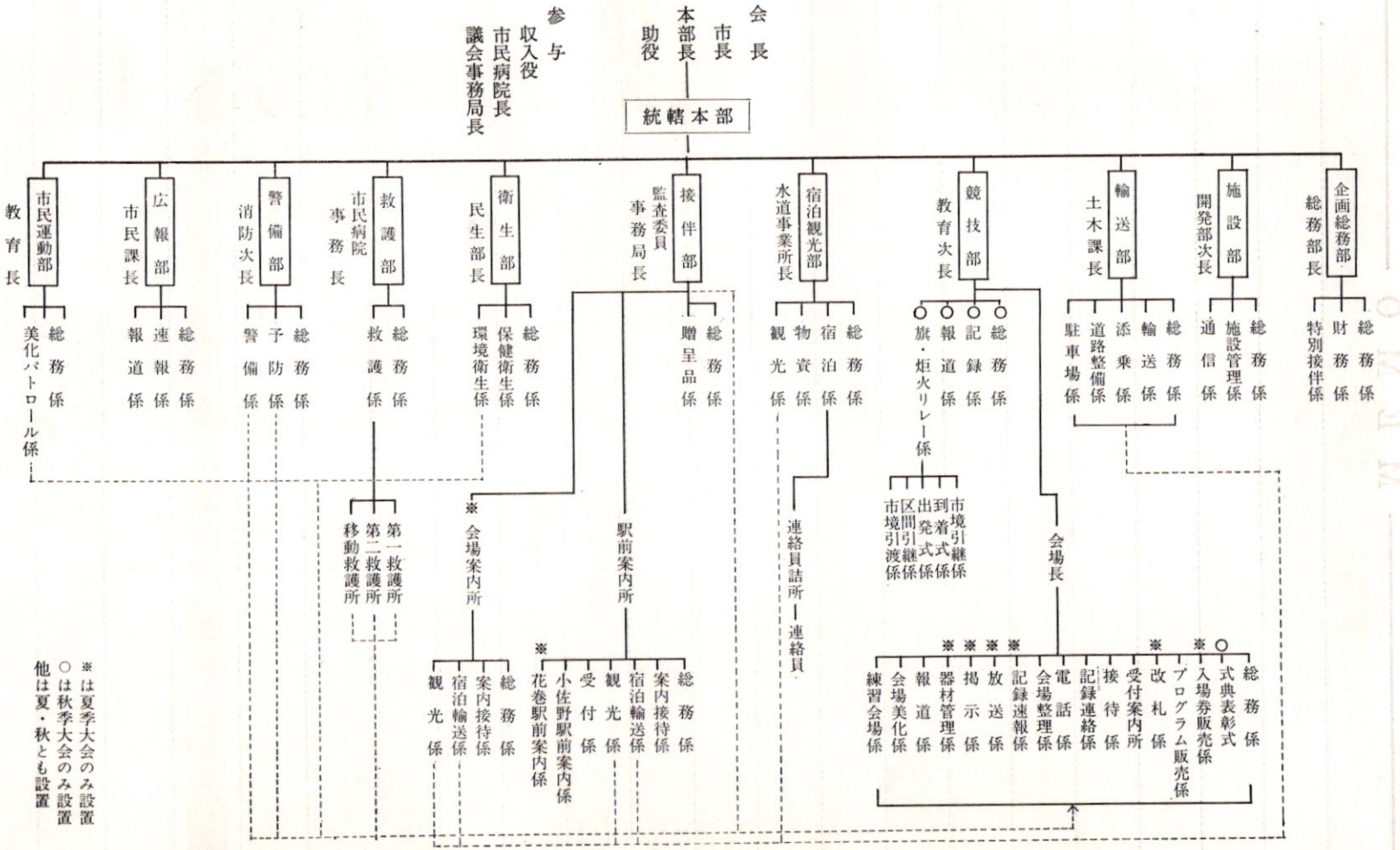
第25回国民体育大会釜石市実行委員会事務局組織図



事務局長（助役）　事務局次長（教育長・総務部長）　参与（収入役・市民病院長・議会事務局長）

部	班	第1班長	第2班長	第3班長	第4班長
総務部	総務班	国体課長			
部長 総務部長	式典班	秘書人事課長	庶務課長(教)	図書館長	
副部長 秘書人事課長	特別接伴班	〃	議会事務局次長		
財務経理部	財務班	財政課長	税務課長		
部長 総務部長	経理班	会計課長			
副部長 財政課長					
施設輸送部	施設管理班	建築課長	工務課長(水)	土木課長	
部長 開発部次長	輸送班	土木課長	農林課長		
副部長 都市計画課長	通信班	建築課長			
	交通班	都市計画課長			
接伴部	接伴班	企画開発課長	収納課長	福祉事務所長	
部長 水道事業所長	旅館班	水産課長	選管事務局長	商工観光課長	
副部長 総務課長(水)	民泊班	市民課長	総務課長(水)	税務課長	
副部長 監査事務局長	観光班	商工観光課長	監査事務局長		
救護部	救護班	庶務課長(病)	医事課長		
部長 市民病院長					
副部長 市民病院事務長					
衛生部	衛生班	保健衛生課長			
部長 民生部長	清掃班	清掃事務所長	衛生処理場長市		
副部長 保健衛生課長					
市民運動部	市民運動班	社教課長	学教課長	図書館長	各出張所長
部長 教育長	美化運動班	農林課長	農委事務局長	清掃事務所長	
副部長 社会教育課長	広報宣伝班	秘書人事課長			
警備部	警備班	消防署長			
部長 消防長					
副部長 消防次長					
競技部	競技班	社教課長	庶務課長(教)	学教課長	福祉事務所長
部長 教育次長					
副部長 学校教育課長					

大会実施本部組織図



※は夏季大会のみ設置
○は秋季大会のみ設置
他は夏・秋とも設置

M E M O

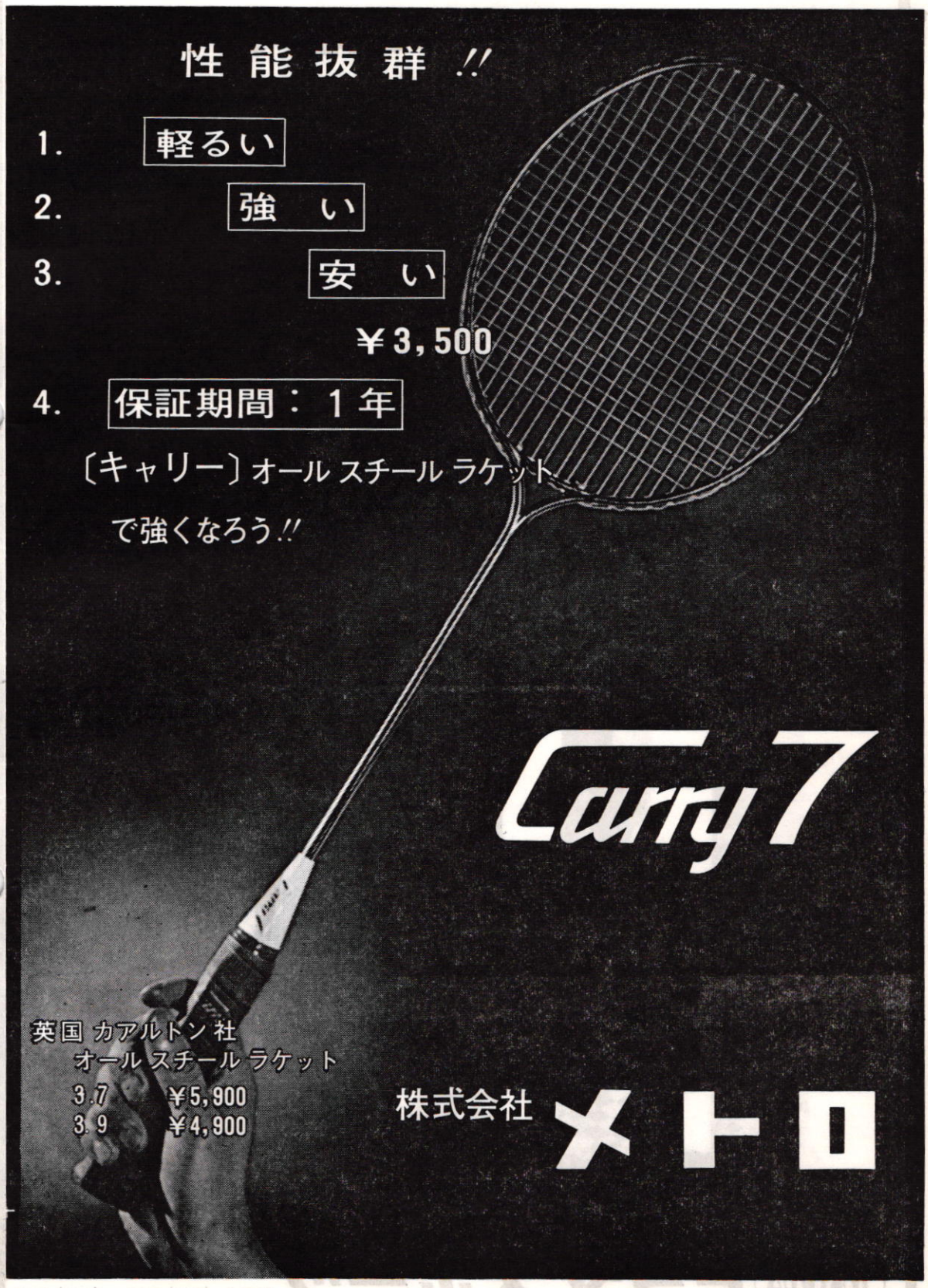
性能抜群 !!

1. 軽るい
2. 強　い
3. 安　い

￥3,500

4. 保証期間：１年

〔キャリー〕オールスチールラケット
で強くなろう!!



Carry 7

英国 カアルトン社
オールスチールラケット
3.7　￥5,900
3.9　￥4,900

株式会社 メトロ

バレリーナの軽ろやかさ
トヨダのシヤトルで
プレーするあなた

信頼のマーク



●営業品目

バドミントンシャトルコック
〃　〃　ラケット　選手用
〃　〃　〃　普及用
〃　〃　セット　各種
〃　〃　ガット　〃
〃　〃　ネット　検定品
〃　〃　プレス　ボール



優良バドミントン用品総合メーカー

TOYODA トヨダスポーツ

東京都台東区浅草橋5－26－7
TEL (851) 9409・(866) 2515

祝

第25回国民体育大会
バドミントン競技

日本バドミントン協会公認

丈夫で優秀な
Y.M. ミセキネット
本大会御使用ネット

各協会及連盟公認のスポーツ用ネット全般メーカー
特にバドミントン，ネットはおまかせ下さい。

カタログ御申込次第お送りします。

ミセキネット製作所

埼玉県幸手町中1丁目7－4
（東武日光線）
TEL 04804 ② 0379

祝 第25回国民体育大会バドミントン競技

水鳥 ファストゴールド

ファストシルバー



ファスト印シャトルコック

製造発売元

有限会社 ジャワ商会

営業所　山形市六日町7—28　TEL (22) 3994

工　場　山形市六日町6—46　TEL (22) 0545

《セノー》のバドミントン器具は
常に力強く前進しております。

「幼稚園からオリンピックまで」をモットーに、60余年間の長い経験と、新しい感覚を生かした技術により、すぐれた製品の製作に努めてまいりました〈セノー〉の製品こそ、皆様に安心して選んで戴けるものと確信いたしております。この技術が国内の各種大会は勿論のこと、東京オリンピック大会に引続き、メキシコオリンピック大会にも御採用の栄を賜わりました。

SENOH

勢能体育用品株式会社

本　社　千代田区神田司町２－７(小笠原ビル)　電話03(292)5411(大代表)
大阪支店　大阪市西淀川区佃町２－154　電話06(473)9101　(代表)
福岡支店　福岡市天神２－８－38(協和ビル)　電話092(77)3568　(代表)

産

祝
国
体

営業品目

- 珪カル肥料製造販売
- 家庭総合燃料製造販売
- 新日本製鐵㈱釜石製鐵所協力会社
- 貸ビル事業
- 一般自動車整備事業

釜石化成産業株式會社

代表取締役社長　田中吉平

本社 釜石市大渡町１丁目７－４　電話釜石(01932)２－4141㈹

〈工　場〉
肥料製造工場
燃料工場
車輛整備工場

〈営業所・出張所〉
盛岡営業所
水沢営業所
東京出張所
仙台出張所

C.M.
shuttlecocks
were officially
adopted by N.B.A
and be used ALL THE
TOURNAMENTS

The weight of this shuttlecock is divided so that it can use properly according to the temperature and the humidity, as the under label shows.

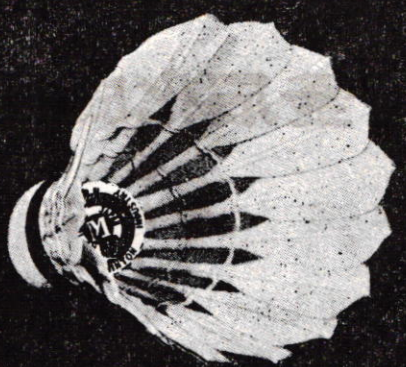
This is the case that keep off the damp and absorbing the fat of the shuttlecocks

C. M. BRAND

ippon

Our concern is a pioneer who have achieved the mechanization of feather shuttlecocks, and intend to work eternally in order to supply players the world over with the exellent cheap merchandise.

adminton

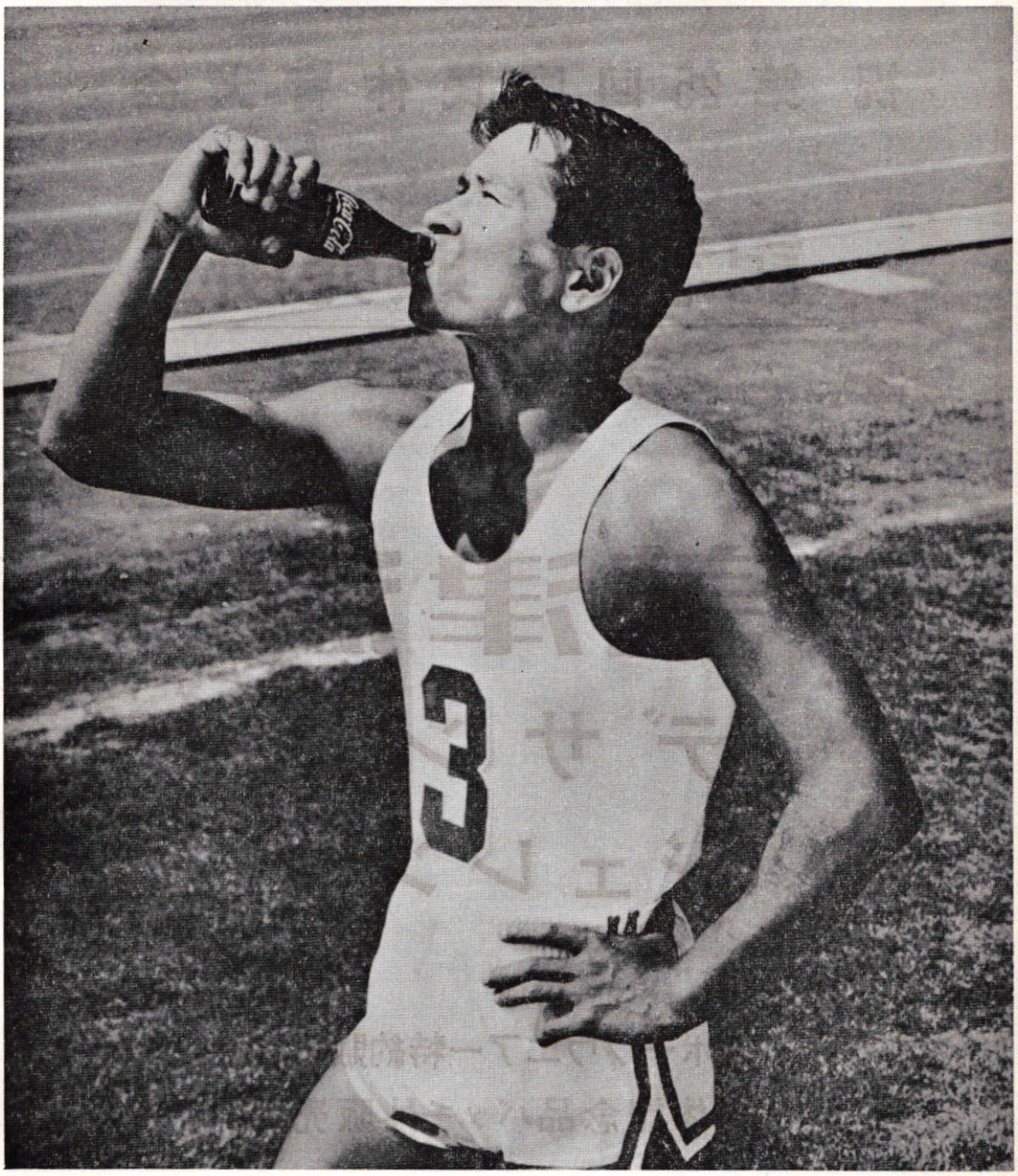


Goose's feather

ndustry

日本バドミントンインダストリ株式会社

東京都三鷹市井の頭4－8－7
電話 0422－㊸－4308・4389・9416



コカ・コーラとコークは The Coca-Cola Company の登録商標です

スポーツの仲間は コカ・コーラ

プレイのあと
冷たいコークのさわやかな味はまた格別
グッと飲むたびに
ノドのかわき、流れる汗をふき飛ばす
コカ・コーラ
スポーツにはかかせない仲間です

DRINK
Coca-Cola
TRADE MARK REG.
Coke
TRADE MARK REG.

スカッと さわやか コカ・コーラ

みちのく コカ・コーラ ボトリング 株式会社 MICHINOKU COCA-COLA BOTTLING CO., LTD. 〈コカ・コーラ指定会社〉

祝　第25回国民体育大会

記念品　販売所

バッチ，メダル，ネクタイピン各種

美津濃

デサント

ジェレンク

スポーツウエアー特約販売店

国体記念品バッチ外販売所

ALL SPORTING GOODS

田丸スポーツ

KAMAISHI SHI　TEL 2458・0129

丸光デパート前



若いセンスのバドミントンウェア

'70年代のセンス!

ヨネヤマのクローバーウェア

いま　クローバーウェアがすばらしい人気です
カラーを生かしたフレッシュなデザインが
バドミントン・プレーヤーに大好評
クローバーウェアだけがもつ
若々しい感覚が受けているのです
もちろん着ごこちは最高
どんな激しい動きにも
ぴったりフィットします
あなたもクローバーウェアで
大活躍してください
緑色のクローバーマークが
目印です

ヨネヤマのクローバーウェアには
すべて緑色のクローバーマークが
ついています

クローバー

ヨネヤマラケット

YONEYAMA

選手が選ぶ
バドミントン ウエア

シャツ・ズボン・スコート・ジャンパー・セーター・チョッキ・ソックス

ウース

ぜいたくなコーマ綿をふんだんに使用しています。
エイトロック織りの高級な肌ざわりが魅力です。

K TOKYO カワサキラケット

